

米に関するマンスリーレポート (令和7年3月号)



うちの郷土料理
次世代に伝えたい大切な味

宮城県 ほっきめし

出典:農林水産省「うちの郷土料理」
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

宮城県 ほっきめし

主な伝承地域

宮城県

主な使用食材

ホッキ貝、米

歴史・由来・関連行事

ホッキ貝(北寄貝)は、正式名をウバガイという大型の二枚貝で、その大きさと美味しさから「貝の王様」と呼ばれている。ホッキ貝にはビタミンB12が豊富に含まれており、その含有量は魚介類の中ではトップクラスを誇る。ビタミンB12は赤血球中のヘモグロビン生成を助けるほか、脳から神経伝達を正常に保つ働きがある。また、タウリンも豊富で、コレステロールを減らす、心臓や肝臓の機能を高める、視力の回復、インスリン分泌促進、高血圧の予防などが期待されている。旬は冬から春である。国内での生産量は北海道が最も多いが、山元町の磯浜漁港は、古くから県内一の水揚げを誇っている。山元町では漁協の資源管理によって捕獲できるサイズを9.5センチ以上と決めており、大ぶりのホッキ貝は高級寿司ネタとして珍重されるほか、旨みたっぷりの「ほっき飯」が郷土料理として食べられている。「ほっき飯」は生のホッキ貝を醤油ベースのタレで煮て、その煮汁で炊き込んだご飯の上にのせたもの。ホッキ魚が盛んな山元町ならではの家庭料理の一つ。この家庭料理は次第にご当地グルメとして飲食店でメニューに載るようになっており、今では町を代表する郷土料理の一つとなっている。

食習の機会や時季

12月から5月ごろまでの旬の季節に食される。この時期には県南の山元町や亘理町のほか、仙台市内の飲食店などでも提供される。また、スーパーマーケットや鮮魚店でもむき身が売られるようになるので、家庭でも簡単につくれることから、季節に一度は食卓に上ることが多い。

飲食方法

剥いたホッキ貝を醤油ベースのタレで煮こみ、その煮汁で米を炊く。炊きあがった米を個々の茶碗や丼に盛り、調理したホッキ貝をのせて提供する。彩りで三つ葉をのせることもある。

材料（4～6人分）

・米	3合	・ホッキ貝	4～6個
・【調味液】ゆで汁と水	5カップ	・【調味液】酒	大さじ6
・【調味液】醤油	大さじ3	・【調味液】塩	小さじ1

作り方

- 1 米は洗ってざるに上げて水けをきり30分位おく。
- 2 ホッキ貝は殻からはずし、身と貝柱、ヒモに分ける。
身は2枚に切り開いてキモを取り除く。貝柱、ヒモは3cm位に切る。
- 3 鍋に湯を沸かし、2のホッキ貝の身と貝柱、ヒモを別々にゆがく。
あざやかな桃色になったら素早く引き上げ、そぎ切りにする。
ゆで汁に砂などが混じっていることがあるので、晒などのフキンで濾す。
- 4 3のゆで汁と水を合わせて5カップにし、分量の酒、醤油、塩を加えて調味液をつくり、ひと煮立ちさせて冷ます。
- 5 3のホッキ貝の身と貝柱、ヒモをバットなどに並べて4の調味液をひたひたにはる。
- 6 炊飯器に米と5の残りの調味液を入れて炊き（足りないときは水で調整して3合の目盛にあわせる）、炊上ったら5の貝柱、ヒモを入れてさっくりと混ぜる。
- 7 器にごはんを盛り、5の身を散らす。

レシピ提供元名 : みやぎの食を伝える会

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

目次（令和7年3月号）

特集

- 1 水田における作付意向について(令和7年産第1回中間的取組状況(令和7年1月末時点) **特集-1**
- 2 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しについて(概要・入札状況等) **特集-3**

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米) (速報)

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況(速報)

在庫-5

Excel

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移(うるち米) (速報)

在庫-6

Excel

2 米の価格情報

相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄（令和6年産米：118産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格(速報)

価格-1

(2) 相対取引価格・数量(令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年2月分) (速報)

価格-3

Excel

(3) 相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和5・6年産米、産地品種銘柄別) (速報)

価格-5

Excel

2 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和7年2月分)

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

価格-7

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約(播種前契約)の取組状況

(1) 近年の事前契約(播種前契約)数量の推移

契約-1

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約(播種前契約)の取組状況(速報)

契約-2

Excel

2 令和6年産米の産地別契約・販売状況

契約-3

Excel

(累計、うるち米、令和7年1月末現在) (速報)

3 令和6年産備蓄米の政府買入札結果

契約-6

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

4 令和6年産の水田における作付状況(令和6年9月15日時点)

(1) 主食用米及び戦略作物等の作付状況

契約-7

(2) 令和6年産の水田における都道府県別の作付状況

契約-8

4 消費の動向

- 1 米の消費動向(米穀機構による調査)
米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>
- 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)
総務省統計局HP <https://www.stat.go.jp/data/index.html>
- 3 消費者物価指数の推移
- 4 小売物価統計の推移
- 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)
- 6 小売価格・販売数量等の推移(POSデータ)

消費-1

消費-4

消費-6

消費-7

消費-8

消費-9

5 輸出入の動向

- 1 コメ・コメ加工品の輸出実績
 - (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移
 - (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移
 - (3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因
 - (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移
 - (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移
 - (6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移
 - (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移
 - (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移
- 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について
- 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)
農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/i/seisan/boueki/nyusatu/index.html>
- 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和6年度)
- 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和6年度)
- 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和6年度)

輸出入-1

輸出入-2

輸出入-3

輸出入-4

輸出入-5

輸出入-6

輸出入-7

輸出入-8

輸出入-9

輸出入-11

輸出入-12

輸出入-13

輸出入-14

6 主食用米以外の情報

- 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況
 - (1) 加工用米の生産量
 - (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移
 - (3) 令和6年産 都道府県別の生産状況
 - (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種
 - (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種
- 2 米加工品の状況
 - (1) 主な米加工品の生産状況
 - (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計)
 - (3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移
- 3 酒造好適米の需給状況
 - (1) 日本酒の出荷状況
 - (2) 日本酒原料米の使用状況
 - (3) 酒造好適米の生産量
 - (4) 酒造好適米の需要量

主食外-1

主食外-1

主食外-2

主食外-3

主食外-3

主食外-4

主食外-5

主食外-6

主食外-7

主食外-7

主食外-8

主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

水田における作付意向について

(令和7年産第1回中間的取組状況(令和7年1月末時点))

- 農林水産省では産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、都道府県別の作付意向を聞き取り、公表。
- 各都道府県の作付意向は、各生産者からの聞き取りではなく、市町村の地域再生協議会段階での見通しがほとんど。
- 今後、各生産者へ営農計画書等が配布されることから、各作付面積は今後の調査の中で、生産者の作付意向が反映されることにより変動が見込まれる。

【令和7年産米等の作付意向(前年産実績との比較、令和7年1月末時点)】

(単位: 万ha)

	主食用米	戦略作物						備蓄米	
		加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 { 稲発酵粗 飼料用稲}	麦		大豆
R7年産	128.2	4.7	1.2	0.6	8.5	5.7	10.1	8.1	2.6
前年産(R6年産)	125.9	5.0	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	3.0
前年対比	2.3	▲ 0.3	0.1	0.0	▲ 1.4	0.1	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.4

【参考】前年産実績(R6年)との比較

下段 [] は前年同時期の作付意向

前年より 増加傾向	19県 [5県]	8県 [17県]	8県 [19県]	8県 [17県]	0県 [3県]	7県 [18県]	11県 [17県]	9県 [5県]	4県 [2県]
前年並み	24県 [30県]	12県 [18県]	17県 [17県]	24県 [22県]	11県 [17県]	26県 [23県]	21県 [16県]	9県 [19県]	11県 [10県]
前年より 減少傾向	4県 [11県]	24県 [8県]	13県 [1県]	14県 [5県]	35県 [25県]	13県 [4県]	13県 [11県]	27県 [20県]	13県 [18県]

注1: 主食用米、戦略作物及び備蓄米のR7年産面積は、地方農政局等が、1月末時点で都道府県再生協議会等に聞き取った面積。

注2: 比較している主食用米の6年産実績は、令和6年12月統計部公表の主食用作付面積。

注3: 加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲の6年産実績は、取組計画認定面積。

注4: 麦・大豆の6年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

注5: 備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

注6: 令和7年産の意向(増加傾向、前年並み、減少傾向)は、6年産実績との比較。

水田における作付意向について（都道府県別） （令和7年産第1回中間的取組状況（令和7年1月末時点））

（単位：千ha）

都道府県	主食用米			戦略作物														備蓄米		全国計
	6年産実績	7年産意向	対前年実績	加工用米		新規需要米								麦		大豆		6年産実績	7年産意向	
				6年産実績	7年産意向	新市場開拓用米 （輸出用米等）		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 （稲穀餅・飼料用稲）		6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向			
						6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向							
全国計	125.9万	128.2万		50.2	47.3	11.2	11.6	6.3	6.3	98.7	85.1	56.5	56.7	103.1	101.0	84.4	80.8	30.0	25.9	
北海道	83.7	87.1	↗	6.8	6.8	2.5	2.8	0.2	0.1	5.3	4.2	2.5	3.0	31.8	29.7	16.5	14.3	1.8	1.8	
青森	37.2	38.6	↗	0.7	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	5.4	4.9	0.9	0.9	0.5	0.5	4.8	4.7	4.0	3.3	
岩手	43.1	43.8	↗	1.3	1.0	0.4	0.4	0.0	0.0	4.8	4.4	2.5	2.5	3.5	3.5	4.1	4.0	0.6	0.6	
宮城	58.4	59.8	↗	0.9	1.0	1.2	1.3	0.1	0.1	7.2	5.7	3.0	3.0	2.2	2.2	9.4	9.4	2.2	2.2	
秋田	72.2	74.0	↗	8.4	7.1	0.5	0.6	0.3	0.2	2.5	2.0	1.4	1.4	0.1	0.1	8.5	8.3	2.7	2.7	
山形	52.4	53.7	↗	4.3	4.0	0.5	0.5	0.1	0.1	4.7	3.9	1.4	1.4	0.1	0.1	4.5	4.4	3.4	3.2	
福島	56.5	59.7	↗	0.4	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	7.0	6.1	1.1	1.1	0.4	0.4	0.9	0.9	5.6	3.4	
茨城	59.9	62.0	↗	1.3	1.2	1.1	1.1	0.1	0.1	10.3	8.4	0.6	0.6	3.9	3.8	0.7	0.6	0.1	0.1	
栃木	49.0	50.9	↗	1.9	2.0	0.1	0.1	0.9	1.0	11.6	9.2	2.3	2.5	7.5	7.6	0.4	0.5	1.1	1.1	
群馬	12.8	13.1	↗	1.4	1.4	0.0	0.0	0.2	0.2	1.0	0.9	0.6	0.6	2.2	2.1	0.1	0.1	-	-	
埼玉	28.4	28.7	↗	0.1	0.1	0.1	0.1	0.9	0.9	2.1	1.8	0.1	0.1	2.2	2.2	0.4	0.4	0.0	0.0	
千葉	48.3	49.0	↗	2.1	2.0	0.0	0.1	0.1	0.1	6.6	6.1	1.3	1.2	0.5	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	
東京	0.1	0.1	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川	2.8	2.8	→	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	
新潟	101.4	102.8	↗	6.8	6.6	1.8	1.9	1.4	1.4	2.9	2.5	0.7	0.7	0.2	0.2	3.9	3.7	4.7	3.8	
富山	31.2	32.0	↗	1.1	1.2	0.4	0.4	0.3	0.3	1.9	1.7	0.5	0.5	3.3	3.3	3.7	3.2	1.8	1.7	
石川	21.2	21.6	↗	0.5	0.5	0.1	0.0	0.2	0.2	0.5	0.3	0.1	0.1	1.2	1.0	1.0	0.8	0.2	0.3	
福井	21.9	22.5	↗	0.5	0.5	0.3	0.3	0.1	0.1	1.5	0.9	0.2	0.2	5.2	5.0	0.1	0.1	0.7	0.7	
山梨	4.6	4.5	→	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	-	-	
長野	29.0	29.2	→	0.8	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3	2.5	2.4	0.6	0.6	0.2	0.2	
岐阜	19.6	19.6	→	1.1	1.2	0.1	0.1	0.1	0.1	2.8	2.7	0.3	0.3	3.7	3.7	0.3	0.3	0.1	0.1	
静岡	14.4	14.4	→	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
愛知	25.0	25.0	→	0.6	0.6	0.0	0.0	0.3	0.3	1.3	1.3	0.2	0.2	5.7	5.7	0.1	0.1	0.1	0.1	
三重	24.5	24.3	→	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	2.0	2.0	0.3	0.3	7.1	7.0	0.2	0.2	-	-	
滋賀	27.4	27.7	↗	0.5	0.5	0.2	0.2	0.0	0.0	1.5	1.3	0.3	0.3	8.5	8.5	0.5	0.6	0.2	0.2	
京都	13.0	13.1	→	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	-	-	
大阪	4.3	4.3	→	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	
兵庫	32.2	32.3	→	0.7	0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.7	0.7	1.0	1.0	2.0	1.9	1.6	1.5	-	-	
奈良	8.0	7.8	↘	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	-	-	
和歌山	5.7	5.6	↘	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	
鳥取	11.6	11.7	→	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.6	0.4	0.4	0.1	0.1	0.6	0.6	0.1	0.1	
島根	15.7	15.7	→	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	0.8	0.8	0.3	0.3	0.6	0.5	0.0	0.0	
岡山	27.2	27.1	→	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	1.1	1.0	0.5	0.5	1.2	1.2	1.0	1.0	0.0	0.0	
広島	20.1	20.0	→	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.7	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	
山口	15.8	15.9	→	1.0	1.0	0.1	0.1	0.0	0.0	1.0	0.9	0.4	0.4	0.8	0.9	0.7	0.7	-	-	
徳島	9.8	10.0	↗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	
香川	9.8	9.6	↘	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	1.2	1.3	0.0	0.0	-	-	
愛媛	12.7	12.6	→	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	-	-	
高知	10.1	10.0	→	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	1.0	1.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	
福岡	32.2	32.3	→	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	2.2	2.1	2.3	2.3	1.2	1.8	7.7	7.8	0.0	-	
佐賀	22.0	22.3	↗	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	2.3	2.3	1.1	0.8	6.5	6.6	-	-	
長崎	9.4	9.3	→	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	1.6	1.6	0.1	0.1	0.3	0.2	-	-	
熊本	28.8	28.8	→	0.7	0.7	0.0	0.0	0.2	0.2	1.4	1.4	9.4	9.4	0.8	0.8	2.1	2.1	-	-	
大分	17.8	17.6	↘	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	2.8	2.8	0.7	0.7	1.1	1.0	0.0	0.0	
宮崎	12.4	12.3	→	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	7.4	7.3	0.0	0.0	0.2	0.2	-	-	
鹿児島	15.6	15.6	→	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	4.2	4.2	0.1	0.1	0.3	0.3	-	-	
沖縄	0.6	0.6	→	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.3	0.3	-	-	

注1：主食用米の6年産実績は、令和6年12月統計部公表の主食用作付面積。

注2：主食用米、戦略作物及び備蓄米の「7年産意向」は、地方農政局等が、1月末時点で都道府県再生協議会等に聞き取った面積。

注3：主食用米の「対前年実績」は、6年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

注4：加工用米及び新規需要米（米粉用米、飼料用米、WCS用稲、新市場開拓用米）の6年産実績は、取組計画の認定面積。

注5：麦、大豆の6年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

注6：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

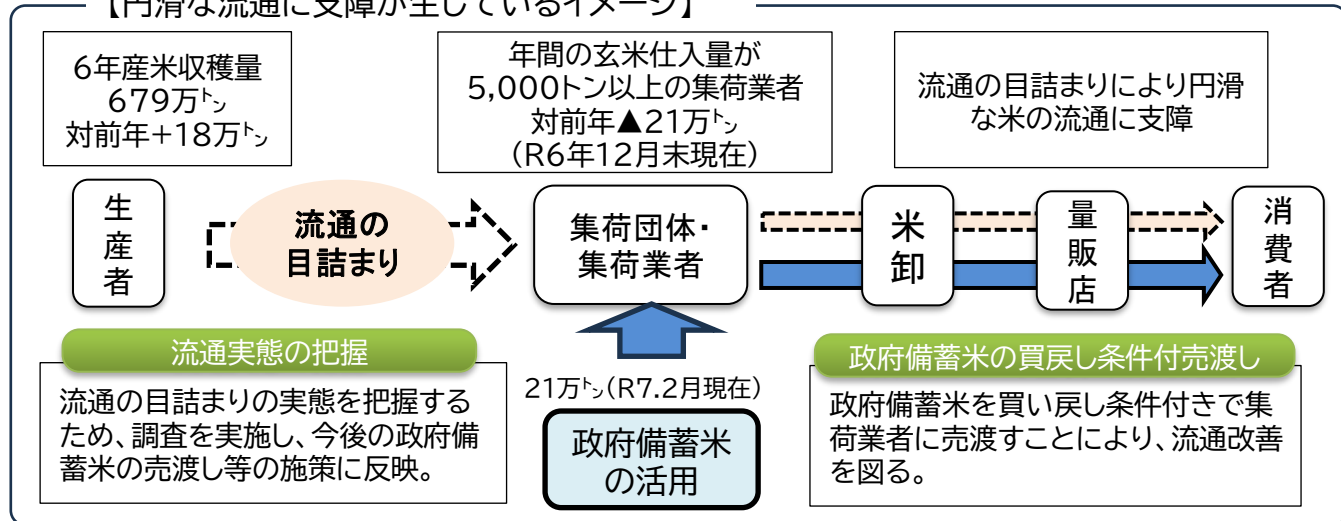
注7：麦・大豆の7年産意向は、基幹作の面積。

注8：戦略作物及び備蓄米の数値は、6年産実績と比較し、「赤：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「緑：減少傾向」（1%超減少）で分類。

1 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しについて

- 6年産の生産量は前年産より多い一方で、集荷の大宗を担う集荷業者に米が集まっていないことから、全体として供給に不足が生じているものではないものの、通常の供給ルートではない流通が増えたことで円滑な流通に支障が生じている状態です。

【円滑な流通に支障が生じているイメージ】



- このような状況を踏まえ、集荷業者を対象に、流通の目詰まりを解消し、流通の円滑化を図るため、政府備蓄米の買戻し条件付売渡しを以下のとおり行うこととしました。

1. 売渡対象者

以下の条件を全て満たす者

- 年間の玄米仕入量が 5,000 トン以上の集荷業者
- 卸売業者等への販売の計画・契約を有する者（入札の際に当省に販売計画等提出いただきます）

2. 売渡数量・売渡方法

- 令和6年産米を中心に5年産米も加えて、現時点で 21 万トンを販売予定。
必要に応じてさらに販売量を拡大
- 入札により売渡し
- 初回は 15 万トン。2回目は7万トン（※）。 ※6万トン+落札残 1万トン

3. 申込上限数量

「売渡予定数量」×「申請者の集荷数量のシェア」に基づき上限を設定

4. 売渡予定価格

「財政法」及び「予算決算及び会計令」に基づき設定

5. 集荷業者からの買戻し期限

原則として売渡しから 1 年以内（双方協議の上延長することも可能）

6. 卸売業者等への販売状況の報告・公表

- 買受者から販売数量・金額を隔週で当省へ報告
- 報告内容は当省で取りまとめ、当省 HP で公表

2 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの入札（第1回）結果

1 入札実施日

令和7年3月10日(月)～12日(水)

2 入札参加者

7事業者

3 落札数量

141,796トン(落札率94.2%)
(販売提示数量150,579トン ※落札に至らなかった8,783トンは、全て5年産)

4 落札価格（落札された販売区分の加重平均）

21,217円/60キログラム
※消費税及び地方消費税相当額を含まない容器包装込みの玄米60キログラム当たりの金額

3 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの入札（第2回）スケジュール

- 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る第2回の入札を以下のとおり実施します。

1 入札公告日

令和7年3月19日(水)

2 入札実施日

令和7年3月26日(水)～28日(金)

3 対象数量

70,336トン(6年産:40,179トン、5年産:30,157トン)

4 米の円滑な流通の確保について（要請）

- 令和7年3月14日、農林水産省は、米の集荷業者、卸売業者、小売業者の全国団体に対して、(1)主食用米の円滑な流通の確保と消費者への安定供給に向けた対応、(2)米トレサ法、食品衛生法等の法令の遵守及び取引先への働きかけについて、要請を行いました。

令和7年3月14日

米の集荷業者、卸売業者、小売業者の全国団体の長 あて

農林水産省農産局長

米の円滑な流通の確保について(要請)

日頃より、米政策につきまして御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
令和6年産米の需給状況については、生産量が前年より多い一方で、流通の大宗を担う大規模な集荷業者の集荷量は減少するといった、流通に目詰まりが生じている状況となっております。

このような状況を踏まえ、今般、政府備蓄米の売渡しを緊急的に行うこととしました。
1回目の入札分については、3月半ばから集荷業者に引渡しを開始する予定です。
この政府備蓄米の売渡しは、流通の滞りを解消することで米の流通の円滑化を図るものであることから、スーパーマーケット等の小売事業者や中食・外食等の事業者まで確実に米が流通し、消費者の元に届くことが重要です。

こうした趣旨を踏まえ、米の集荷業者、卸売業者、小売事業者の皆様におかれては、今回売渡しが行われる政府備蓄米にとどまらず、流通する米について、地域ごとの需給状況、スーパーマーケット等の小売事業者などの調達状況や各地の学校給食等への円滑な供給などにも十分配慮し、主食用米の円滑な流通の確保と消費者への安定供給に向け、十全の対応をお願いいたします。

また、米の調達・保管・販売等に当たっては、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律(平成6年法律第113号)、食品表示法(平成25年法律第70号)、米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律(平成21年法律第26号)、食品衛生法(昭和22年法律第213号)その他の米穀に係る法令を遵守いただけるよう、取引先への働きかけを含め、ご配慮いただきますようお願いいたします。

なお、このことについて、貴団体傘下の組合員又は会員に対して周知願います。

1 米の民間在庫情報

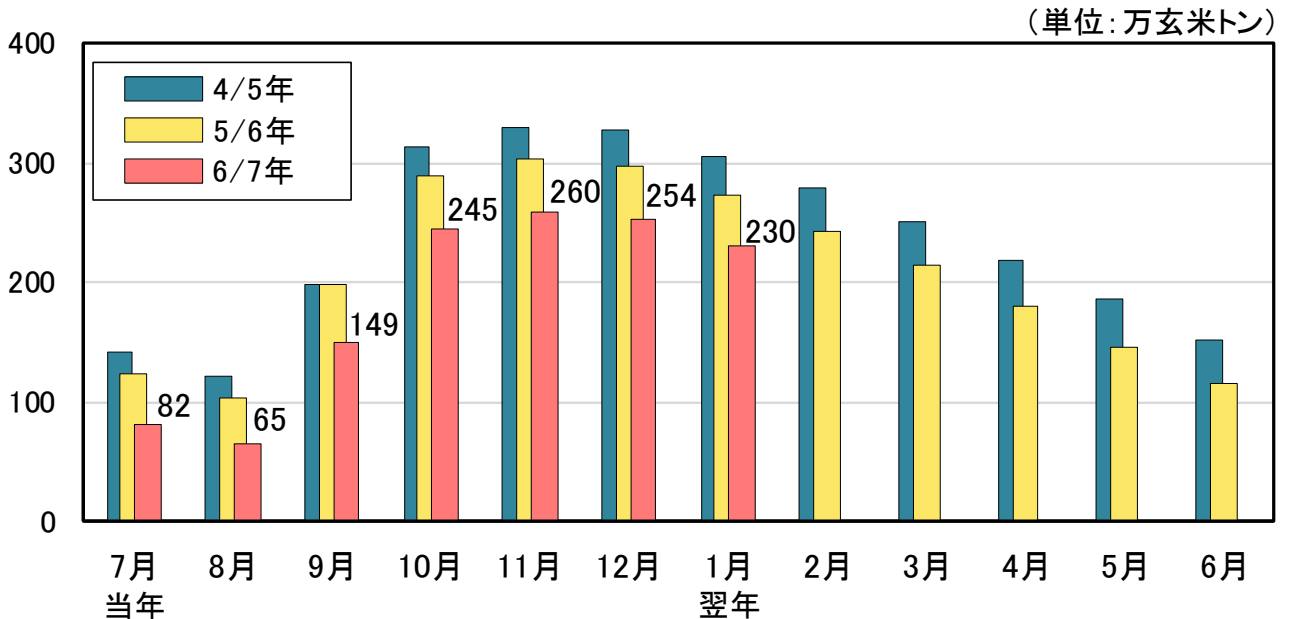
1 民間在庫の推移

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和7年1月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲44万トンの230万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲48万トンの180万トン、販売段階で+4万トンの50万トンとなっている。

※ 出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-3、4」を参照。

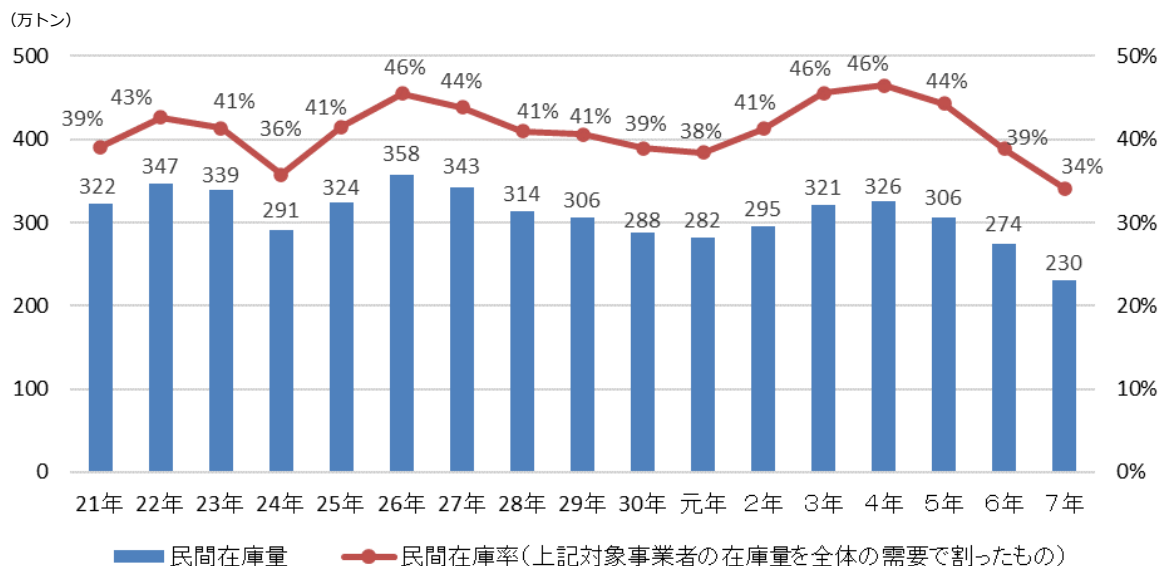


【令和7年1月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の75%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年1月末の民間在庫量は、1月末在庫としては近年では最も低い水準の230万トン。
- これについては、令和6年産の生産量(12月10日公表)が679万トンと前年産より18万トン多い中で、出荷段階で対前年差▲48万トン、販売段階で同+4万トンとなっていることを踏まえれば、報告対象となっている集荷業者の集荷が前年に比べ減少していることが主な要因と考えられる。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

1月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量

	(単位: 万トン)	
	6年1月末	7年1月末
出荷段階	228	180
対前年差	▲ 31	▲ 48
販売段階	46	50
対前年差	0	+4
合計	274	230
対前年差	▲ 32	▲ 44

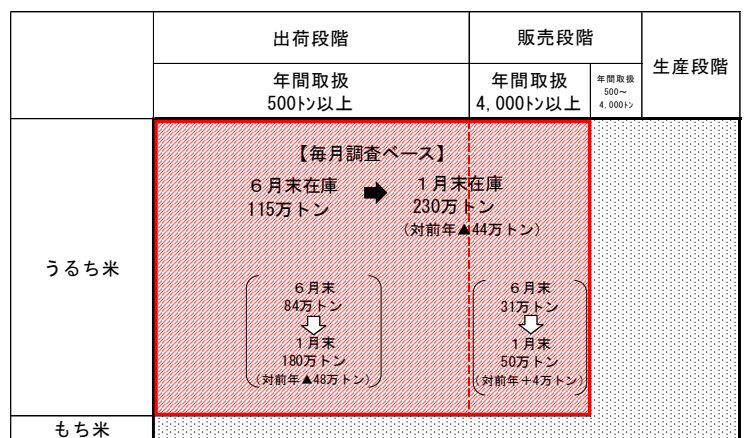
※出荷段階は玄米仕入数量が500トン以上の集荷業者等
販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等

○ 集荷業者の集荷数量

	(単位: 万トン)	
	集荷数量	前年比
7年1月末	221.0	91%
6年1月末	244.0	95%
対前年差	▲ 23.0	-

※集荷数量は販売数量が5,000トン以上の集荷業者等

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲



【米の基本指針ベース】
153万トン
(※6月末のみ調査)

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	245	260	254	230					
対前年差	▲40	▲39	▲50	▲44	▲43	▲44	▲44					
6年産米	1	13	112	214	235	236	216					
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7					

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	201	198	180					
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲48	▲48	▲48	▲48					
6年産米	0	9	90	173	190	191	176					
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3					

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50					
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4					
6年産米	0	4	23	41	44	44	40					
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4					

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	5年	6年	6年	対前年	対前年	7年	対前月差	対前年	対前年
	12月	1月	12月	同月差	同月比	1月	同月差	同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-③	⑧=⑥-②	⑨=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	280.6	278.9	291.6	+ 10.9	+ 3.9%	272.2	▲ 19.4	▲ 6.7	▲ 2.4%
青森	144.1	133.2	131.8	▲ 12.3	▲ 8.5%	117.9	▲ 13.9	▲ 15.3	▲ 11.5%
岩手	135.4	125.9	123.1	▲ 12.3	▲ 9.1%	107.8	▲ 15.3	▲ 18.0	▲ 14.3%
宮城	168.7	159.6	139.5	▲ 29.2	▲ 17.3%	125.7	▲ 13.7	▲ 33.9	▲ 21.2%
秋田	229.3	206.0	213.5	▲ 15.8	▲ 6.9%	196.2	▲ 17.3	▲ 9.8	▲ 4.8%
山形	184.8	168.1	168.3	▲ 16.5	▲ 8.9%	154.2	▲ 14.1	▲ 13.9	▲ 8.3%
福島	174.2	159.4	183.9	+ 9.7	+ 5.6%	171.1	▲ 12.8	+ 11.8	+ 7.4%
茨城	124.8	110.4	95.0	▲ 29.7	▲ 23.8%	82.1	▲ 12.9	▲ 28.2	▲ 25.6%
栃木	151.9	139.2	125.2	▲ 26.7	▲ 17.5%	109.5	▲ 15.7	▲ 29.6	▲ 21.3%
群馬	19.3	20.2	14.2	▲ 5.1	▲ 26.4%	15.1	0.9	▲ 5.1	▲ 25.2%
埼玉	34.3	31.2	19.0	▲ 15.3	▲ 44.6%	16.3	▲ 2.7	▲ 14.9	▲ 47.7%
千葉	64.0	56.3	51.6	▲ 12.4	▲ 19.3%	44.9	▲ 6.7	▲ 11.4	▲ 20.2%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	2.6	2.3	1.1	▲ 1.5	▲ 58.0%	0.9	▲ 0.2	▲ 1.4	▲ 61.3%
山梨	5.3	5.0	3.7	▲ 1.7	▲ 31.1%	3.2	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 35.9%
長野	75.8	68.7	58.9	▲ 16.9	▲ 22.3%	51.3	▲ 7.6	▲ 17.3	▲ 25.2%
静岡	19.8	17.7	14.8	▲ 5.0	▲ 25.3%	10.8	▲ 4.0	▲ 6.9	▲ 38.9%
新潟	271.5	245.3	230.5	▲ 41.0	▲ 15.1%	205.5	▲ 25.0	▲ 39.9	▲ 16.3%
富山	87.7	81.4	73.8	▲ 14.0	▲ 15.9%	67.2	▲ 6.6	▲ 14.2	▲ 17.4%
石川	66.5	60.2	51.0	▲ 15.5	▲ 23.3%	44.2	▲ 6.8	▲ 16.0	▲ 26.6%
福井	46.4	41.3	42.5	▲ 3.9	▲ 8.3%	38.2	▲ 4.3	▲ 3.1	▲ 7.5%
岐阜	34.2	31.4	22.1	▲ 12.1	▲ 35.3%	20.0	▲ 2.1	▲ 11.4	▲ 36.3%
愛知	34.9	31.1	25.7	▲ 9.2	▲ 26.4%	23.0	▲ 2.7	▲ 8.1	▲ 26.0%
三重	34.9	30.9	22.8	▲ 12.1	▲ 34.7%	20.2	▲ 2.6	▲ 10.7	▲ 34.6%
滋賀	51.2	46.1	36.7	▲ 14.5	▲ 28.3%	35.0	▲ 1.7	▲ 11.1	▲ 24.0%
京都	10.4	8.9	6.9	▲ 3.4	▲ 33.0%	7.1	0.2	▲ 1.8	▲ 19.9%
大阪	1.9	2.3	1.1	▲ 0.9	▲ 45.2%	0.7	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 68.5%
兵庫	45.2	39.0	31.8	▲ 13.4	▲ 29.6%	27.5	▲ 4.4	▲ 11.5	▲ 29.5%
奈良	11.3	10.2	6.0	▲ 5.2	▲ 46.3%	5.2	▲ 0.8	▲ 5.0	▲ 49.0%
和歌山	2.2	2.0	1.0	▲ 1.2	▲ 56.0%	0.8	▲ 0.1	▲ 1.2	▲ 57.9%
鳥取	25.8	23.0	21.5	▲ 4.3	▲ 16.6%	23.4	1.9	+ 0.4	+ 1.8%
島根	26.7	25.2	20.7	▲ 6.0	▲ 22.4%	19.4	▲ 1.3	▲ 5.7	▲ 22.7%
岡山	37.9	35.2	33.8	▲ 4.1	▲ 10.8%	31.3	▲ 2.5	▲ 3.9	▲ 11.1%
広島	40.5	40.2	26.1	▲ 14.4	▲ 35.5%	22.8	▲ 3.3	▲ 17.3	▲ 43.2%
山口	34.7	30.9	23.4	▲ 11.4	▲ 32.7%	20.8	▲ 2.6	▲ 10.1	▲ 32.7%
徳島	7.6	6.3	4.9	▲ 2.7	▲ 36.1%	4.4	▲ 0.4	▲ 1.9	▲ 29.8%
香川	16.1	14.4	9.1	▲ 7.0	▲ 43.6%	7.6	▲ 1.5	▲ 6.9	▲ 47.5%
愛媛	15.7	14.3	7.5	▲ 8.2	▲ 52.2%	6.5	▲ 1.0	▲ 7.8	▲ 54.6%
高知	8.2	7.4	4.7	▲ 3.6	▲ 43.4%	4.0	▲ 0.6	▲ 3.4	▲ 45.5%
福岡	67.4	65.4	41.5	▲ 26.0	▲ 38.5%	37.0	▲ 4.4	▲ 28.4	▲ 43.4%
佐賀	31.7	31.5	21.8	▲ 9.8	▲ 31.1%	22.4	0.6	▲ 9.1	▲ 28.8%
長崎	8.8	8.7	7.1	▲ 1.6	▲ 18.4%	7.0	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 19.5%
熊本	45.9	43.0	35.3	▲ 10.6	▲ 23.2%	30.9	▲ 4.4	▲ 12.1	▲ 28.1%
大分	17.8	15.7	12.4	▲ 5.4	▲ 30.3%	11.2	▲ 1.2	▲ 4.4	▲ 28.3%
宮崎	9.2	8.5	6.8	▲ 2.4	▲ 26.4%	6.4	▲ 0.4	▲ 2.0	▲ 24.1%
鹿児島	17.5	16.0	11.8	▲ 5.7	▲ 32.4%	11.2	▲ 0.6	▲ 4.8	▲ 29.9%
沖縄	0.2	0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 64.6%	0.0	0.0	▲ 0.1	▲ 63.6%
全国	298万ト	274万ト	254万ト	▲ 44万ト	▲ 14.6%	230万ト	▲ 24万ト	▲ 44万ト	▲ 16.1%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷＋販売段階	80.4	49.2	171.8	287.0	299.0	291.6	272.2						
	6年産米			137.3	256.7	274.8	276.0	261.9						
	1年古米(5年産)	76.1	46.8	32.9	29.1	23.3	15.0	9.9						
	出荷段階	60.2	35.5	131.2	217.2	228.9	219.5	206.4						
	6年産米			106.3	199.6	215.8	212.1	201.6						
	1年古米(5年産)	58.6	34.8	24.4	17.3	12.9	7.2	4.7						
	販売段階	20.1	13.6	40.6	69.7	70.0	72.1	65.7						
	6年産米			31.0	57.1	59.0	63.9	60.2						
	1年古米(5年産)	17.5	12.0	8.5	11.8	10.4	7.9	5.3						
	青森	出荷＋販売段階	38.2	23.5	68.1	124.5	130.5	131.8	117.9					
		6年産米			52.9	111.6	120.9	125.8	114.3					
		1年古米(5年産)	37.5	23.1	15.0	12.7	9.5	5.9	3.5					
出荷段階		26.0	15.5	55.8	91.6	95.3	98.5	90.0						
6年産米				46.0	85.9	91.4	96.3	88.8						
1年古米(5年産)		25.8	15.4	9.8	5.8	3.9	2.2	1.2						
販売段階		12.2	8.0	12.3	32.8	35.2	33.2	27.9						
6年産米				6.9	25.8	29.5	29.5	25.5						
1年古米(5年産)		11.6	7.7	5.2	6.9	5.5	3.6	2.3						
岩手		出荷＋販売段階	47.0	29.2	38.4	98.9	114.5	123.1	107.8					
		6年産米			21.4	82.2	99.8	114.8	104.1					
		1年古米(5年産)	44.3	27.9	16.4	16.3	14.4	8.1	3.5					
	出荷段階	36.2	22.6	31.2	76.9	88.2	99.4	88.3						
	6年産米			18.3	70.2	83.1	97.2	87.5						
	1年古米(5年産)	35.1	22.1	12.7	6.6	5.0	2.2	0.7						
	販売段階	10.8	6.6	7.2	21.9	26.3	23.7	19.5						
	6年産米			3.1	12.0	16.7	17.6	16.6						
	1年古米(5年産)	9.2	5.8	3.6	9.7	9.4	5.9	2.8						
	宮城	出荷＋販売段階	56.1	37.9	67.0	128.6	136.4	139.5	125.7					
		6年産米			42.5	113.5	127.6	135.3	122.9					
		1年古米(5年産)	54.4	36.8	23.7	14.6	8.4	4.1	2.7					
出荷段階		44.1	28.7	53.9	102.9	109.7	115.1	104.4						
6年産米				36.4	93.5	105.9	113.8	103.5						
1年古米(5年産)		43.3	28.3	17.3	9.2	3.7	1.4	0.9						
販売段階		12.1	9.2	13.0	25.7	26.8	24.4	21.3						
6年産米				6.1	20.0	21.7	21.5	19.4						
1年古米(5年産)		11.1	8.5	6.4	5.4	4.8	2.7	1.8						
秋田		出荷＋販売段階	44.0	21.8	104.0	206.4	220.5	213.5	196.2					
		6年産米			91.9	197.0	211.9	207.8	192.1					
		1年古米(5年産)	41.6	20.2	10.8	8.5	7.9	5.2	3.7					
	出荷段階	31.7	13.7	90.9	176.3	186.5	178.9	166.4						
	6年産米			84.0	171.8	182.9	176.8	165.0						
	1年古米(5年産)	30.7	13.0	6.4	4.2	3.3	2.0	1.3						
	販売段階	12.3	8.0	13.1	30.0	34.0	34.6	29.8						
	6年産米			8.0	25.2	29.0	31.0	27.2						
	1年古米(5年産)	10.9	7.1	4.4	4.3	4.5	3.3	2.3						

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	57.2	39.3	67.9	152.7	161.4	168.3	154.2					
	6年産米		0.0	39.4	126.6	140.5	154.1	144.4					
	1年古米(5年産)	52.5	35.3	25.2	23.4	18.9	12.9	8.8					
	出荷段階	44.7	28.3	56.4	125.8	134.7	143.9	133.7					
	6年産米			36.9	111.7	125.0	138.2	130.0					
	1年古米(5年産)	43.3	27.1	18.4	13.1	9.1	5.4	3.5					
	販売段階	12.6	11.0	11.5	26.9	26.7	24.3	20.5					
	6年産米		0.0	2.5	14.9	15.5	15.9	14.4					
	1年古米(5年産)	9.1	8.2	6.8	10.3	9.8	7.5	5.3					
福島	出荷+販売段階	58.9	40.9	54.2	168.2	176.8	183.9	171.1					
	6年産米		0.0	26.5	147.5	162.8	176.2	167.0					
	1年古米(5年産)	56.7	39.4	27.0	20.3	13.7	7.4	3.9					
	出荷段階	41.5	25.4	40.3	134.4	138.2	145.7	136.0					
	6年産米			23.1	125.1	132.5	143.2	134.6					
	1年古米(5年産)	40.7	25.0	17.2	9.3	5.7	2.5	1.3					
	販売段階	17.5	15.5	13.9	33.8	38.6	38.2	35.2					
	6年産米		0.0	3.4	22.4	30.3	33.0	32.3					
	1年古米(5年産)	16.0	14.4	9.8	11.0	8.0	4.9	2.6					
茨城	出荷+販売段階	27.0	36.8	100.3	111.9	105.1	95.0	82.1					
	6年産米		21.2	90.3	105.0	100.0	91.3	79.1					
	1年古米(5年産)	19.7	9.7	5.8	4.0	3.1	2.3	1.8					
	出荷段階	12.5	19.9	60.6	67.8	63.8	57.9	50.3					
	6年産米		13.5	57.0	65.7	62.4	57.0	49.6					
	1年古米(5年産)	9.4	4.0	1.8	0.9	0.7	0.4	0.3					
	販売段階	14.5	16.9	39.7	44.1	41.3	37.1	31.8					
	6年産米		7.8	33.2	39.2	37.6	34.3	29.5					
	1年古米(5年産)	10.4	5.8	4.0	3.1	2.5	1.8	1.5					
栃木	出荷+販売段階	55.6	36.8	90.9	120.1	131.9	125.2	109.5					
	6年産米		0.3	66.2	98.5	117.3	116.7	104.8					
	1年古米(5年産)	52.9	35.3	24.0	21.2	14.3	8.3	4.6					
	出荷段階	42.1	29.4	68.8	81.7	94.3	90.4	79.2					
	6年産米		0.2	49.3	69.0	86.1	86.1	76.8					
	1年古米(5年産)	41.0	28.7	19.0	12.4	8.0	4.1	2.2					
	販売段階	13.5	7.4	22.2	38.4	37.6	34.9	30.4					
	6年産米		0.1	16.9	29.5	31.2	30.6	27.9					
	1年古米(5年産)	11.9	6.6	4.9	8.8	6.3	4.2	2.4					
群馬	出荷+販売段階	6.6	4.6	3.0	2.3	11.2	14.2	15.1					
	6年産米			0.0	1.2	10.4	13.7	14.8					
	1年古米(5年産)	6.5	4.5	2.9	1.1	0.8	0.6	0.3					
	出荷段階	4.9	3.5	2.3	1.2	9.2	11.9	13.0					
	6年産米			0.0	1.0	9.1	11.9	12.9					
	1年古米(5年産)	4.9	3.5	2.3	0.2	0.1	0.1	0.0					
	販売段階	1.7	1.1	0.7	1.1	2.0	2.3	2.1					
	6年産米			0.0	0.2	1.3	1.8	1.8					
	1年古米(5年産)	1.6	1.0	0.6	0.9	0.7	0.5	0.3					
埼玉	出荷+販売段階	7.2	5.3	9.6	14.8	20.1	19.0	16.3					
	6年産米		0.9	7.3	13.3	19.1	18.4	15.8					
	1年古米(5年産)	6.1	3.9	2.2	1.3	0.9	0.6	0.4					
	出荷段階	4.3	2.4	5.7	8.9	13.3	12.7	11.0					
	6年産米		0.3	4.9	8.4	12.9	12.5	10.8					
	1年古米(5年産)	3.7	1.9	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2					
	販売段階	2.9	2.8	4.0	5.9	6.8	6.3	5.3					
	6年産米		0.6	2.4	4.9	6.1	5.8	5.0					
	1年古米(5年産)	2.4	2.0	1.5	0.9	0.6	0.4	0.3					

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-7

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	8.4	52.5	72.3	63.7	59.1	51.6	44.9					
	6年産米	0.0	48.0	69.6	61.9	57.6	50.2	43.7					
	1年古米(5年産)	7.9	4.1	2.4	1.6	1.4	1.3	1.0					
	出荷段階	2.4	40.4	52.3	46.5	43.5	37.3	32.6					
	6年産米	0.0	39.7	52.1	46.5	43.5	37.3	32.5					
	1年古米(5年産)	2.4	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	6.0	12.1	20.0	17.2	15.6	14.3	12.4					
	6年産米	0.0	8.3	17.5	15.4	14.1	12.8	11.2					
	1年古米(5年産)	5.6	3.4	2.1	1.6	1.4	1.2	1.0					
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	6年産米				0.0	0.0	0.0	0.0					
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	出荷段階												
	6年産米												
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	6年産米				0.0	0.0	0.0	0.0					
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
神奈川	出荷+販売段階	0.7	0.4	0.5	1.8	1.3	1.1	0.9					
	6年産米			0.4	1.7	1.3	1.1	0.9					
	1年古米(5年産)	0.7	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
	出荷段階	0.6	0.4	0.4	1.6	1.2	1.0	0.7					
	6年産米			0.4	1.6	1.2	1.0	0.7					
	1年古米(5年産)	0.6	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2					
	6年産米			0.0	0.1	0.1	0.1	0.2					
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
山梨	出荷+販売段階	1.9	1.5	2.4	3.7	3.6	3.7	3.2					
	6年産米			1.2	2.4	2.4	3.2	2.9					
	1年古米(5年産)	1.9	1.5	1.2	1.2	1.2	0.5	0.3					
	出荷段階	1.5	1.2	2.1	3.3	3.2	3.2	2.8					
	6年産米			1.2	2.3	2.2	2.9	2.6					
	1年古米(5年産)	1.5	1.2	1.0	1.0	1.0	0.4	0.2					
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4					
	6年産米			0.0	0.2	0.3	0.3	0.3					
	1年古米(5年産)	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1					
長野	出荷+販売段階	25.3	18.2	29.6	58.3	65.1	58.9	51.3					
	6年産米		0.0	16.5	46.2	57.8	55.3	49.7					
	1年古米(5年産)	25.1	18.1	13.1	12.0	7.2	3.5	1.6					
	出荷段階	21.3	15.7	25.5	48.8	56.9	51.8	45.8					
	6年産米			14.5	41.3	52.7	50.2	45.3					
	1年古米(5年産)	21.3	15.7	11.1	7.5	4.3	1.6	0.5					
	販売段階	3.9	2.5	4.1	9.5	8.2	7.1	5.5					
	6年産米		0.0	2.0	5.0	5.2	5.2	4.4					
	1年古米(5年産)	3.8	2.4	2.0	4.5	3.0	1.8	1.1					
静岡	出荷+販売段階	3.1	5.0	13.8	17.0	16.3	14.8	10.8					
	6年産米		3.1	12.7	16.4	15.8	14.5	10.5					
	1年古米(5年産)	3.1	1.8	1.1	0.6	0.5	0.4	0.3					
	出荷段階	0.6	1.7	7.5	10.6	10.3	9.5	5.8					
	6年産米		1.4	7.4	10.6	10.3	9.5	5.8					
	1年古米(5年産)	0.6	0.3	0.1	0.0	0.0							
	販売段階	2.5	3.3	6.3	6.4	6.0	5.4	5.0					
	6年産米		1.8	5.3	5.7	5.5	5.0	4.7					
	1年古米(5年産)	2.5	1.6	1.0	0.6	0.5	0.4	0.3					

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	68.8	42.4	165.9	252.0	246.6	230.5	205.5					
	6年産米		0.8	137.1	229.3	229.1	217.3	195.5					
	1年古米(5年産)	62.8	36.8	25.2	20.0	15.6	12.0	9.1					
	出荷段階	52.9	32.1	144.2	219.2	214.5	198.6	177.8					
	6年産米		0.6	121.2	201.4	200.4	188.6	169.9					
	1年古米(5年産)	47.9	27.4	19.9	15.4	12.5	9.0	7.4					
	販売段階	16.0	10.4	21.7	32.8	32.1	31.9	27.6					
	6年産米		0.2	15.9	27.9	28.7	28.7	25.6					
	1年古米(5年産)	14.9	9.4	5.4	4.6	3.1	2.9	1.8					
富山	出荷+販売段階	22.9	17.1	59.5	78.1	80.0	73.8	67.2					
	6年産米		2.4	48.5	71.6	74.6	70.3	64.7					
	1年古米(5年産)	22.7	14.6	10.8	6.4	5.3	3.5	2.4					
	出荷段階	17.9	12.3	50.1	65.3	68.1	63.1	58.1					
	6年産米		1.4	43.0	63.2	66.6	62.5	57.6					
	1年古米(5年産)	17.9	10.9	7.2	2.2	1.6	0.6	0.5					
	販売段階	5.0	4.8	9.3	12.7	11.8	10.7	9.1					
	6年産米		1.0	5.6	8.5	8.1	7.8	7.1					
	1年古米(5年産)	4.8	3.7	3.6	4.2	3.7	2.8	1.9					
石川	出荷+販売段階	18.2	19.7	59.0	66.3	59.1	51.0	44.2					
	6年産米		7.7	49.9	59.7	54.3	48.0	42.1					
	1年古米(5年産)	15.6	10.1	7.6	5.8	4.2	2.8	1.8					
	出荷段階	12.3	14.2	40.1	44.6	39.3	33.9	29.5					
	6年産米		5.3	33.0	39.8	35.8	31.9	28.2					
	1年古米(5年産)	11.0	7.9	6.3	4.4	3.3	1.8	1.1					
	販売段階	5.9	5.5	18.9	21.7	19.7	17.1	14.7					
	6年産米		2.4	16.9	19.9	18.5	16.1	14.0					
	1年古米(5年産)	4.6	2.2	1.3	1.4	1.0	0.9	0.7					
福井	出荷+販売段階	10.3	13.2	37.6	50.1	46.7	42.5	38.2					
	6年産米		7.3	33.7	48.4	45.6	41.5	37.4					
	1年古米(5年産)	10.2	5.9	3.9	1.7	1.1	1.0	0.9					
	出荷段階	6.4	4.8	19.9	31.5	29.9	27.3	24.7					
	6年産米		1.2	17.5	31.5	29.9	27.3	24.7					
	1年古米(5年産)	6.4	3.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	3.9	8.3	17.7	18.6	16.8	15.2	13.5					
	6年産米		6.0	16.2	16.9	15.7	14.2	12.6					
	1年古米(5年産)	3.8	2.2	1.5	1.7	1.0	1.0	0.9					
岐阜	出荷+販売段階	8.0	6.9	7.5	12.7	21.5	22.1	20.0					
	6年産米		0.7	3.1	9.7	19.4	21.2	19.4					
	1年古米(5年産)	7.5	5.7	4.0	2.7	1.8	0.8	0.4					
	出荷段階	5.2	4.5	5.2	8.5	17.6	18.7	17.2					
	6年産米		0.5	2.4	7.6	16.9	18.4	17.1					
	1年古米(5年産)	5.0	3.8	2.6	0.8	0.5	0.1	0.0					
	販売段階	2.8	2.5	2.3	4.3	3.9	3.5	2.8					
	6年産米		0.2	0.7	2.1	2.5	2.7	2.3					
	1年古米(5年産)	2.5	1.9	1.4	1.9	1.3	0.6	0.4					
愛知	出荷+販売段階	8.8	8.3	11.2	18.7	24.7	25.7	23.0					
	6年産米		2.3	7.7	16.7	23.3	24.7	22.4					
	1年古米(5年産)	8.5	5.7	3.2	1.8	1.2	0.8	0.5					
	出荷段階	7.1	6.5	8.6	14.2	19.3	20.4	18.2					
	6年産米		1.8	6.1	13.6	18.8	20.3	18.2					
	1年古米(5年産)	7.1	4.7	2.5	0.6	0.5	0.1	0.0					
	販売段階	1.7	1.8	2.6	4.5	5.4	5.3	4.8					
	6年産米		0.5	1.6	3.2	4.5	4.5	4.2					
	1年古米(5年産)	1.4	0.9	0.8	1.1	0.7	0.7	0.4					

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	5.3	11.9	25.6	28.9	26.7	22.8	20.2					
	6年産米		9.0	23.9	27.6	25.7	22.0	19.6					
	1年古米(5年産)	5.1	2.8	1.7	1.3	1.0	0.7	0.6					
	出荷段階	2.5	8.3	20.5	23.0	21.4	18.2	16.0					
	6年産米		7.2	19.8	22.6	21.2	18.0	15.8					
	1年古米(5年産)	2.5	1.1	0.7	0.4	0.3	0.2	0.1					
	販売段階	2.8	3.6	5.2	5.9	5.3	4.6	4.2					
	6年産米		1.8	4.1	5.0	4.5	4.0	3.7					
	1年古米(5年産)	2.5	1.7	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4					
滋賀	出荷＋販売段階	9.5	9.0	37.2	42.9	44.1	36.7	35.0					
	6年産米		3.9	32.6	39.7	41.4	35.0	33.7					
	1年古米(5年産)	7.5	3.6	3.6	2.6	2.3	1.6	1.3					
	出荷段階	5.8	6.1	31.4	36.0	37.1	29.9	29.2					
	6年産米		3.3	29.4	34.3	35.9	29.2	28.6					
	1年古米(5年産)	4.9	2.2	1.6	1.4	1.0	0.7	0.5					
	販売段階	3.7	2.8	5.8	6.9	7.0	6.8	5.9					
	6年産米		0.6	3.2	5.4	5.5	5.8	5.1					
	1年古米(5年産)	2.6	1.4	2.1	1.2	1.3	1.0	0.8					
京都	出荷＋販売段階	1.9	1.1	6.2	7.9	7.7	6.9	7.1					
	6年産米		0.1	5.6	7.6	7.5	6.9	7.1					
	1年古米(5年産)	1.9	1.0	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1					
	出荷段階	1.3	0.8	5.5	6.9	6.9	6.1	6.3					
	6年産米		0.1	5.1	6.9	6.9	6.1	6.3					
	1年古米(5年産)	1.3	0.7	0.4	0.0								
	販売段階	0.5	0.3	0.7	1.0	0.8	0.8	0.8					
	6年産米		0.0	0.5	0.8	0.6	0.8	0.8					
	1年古米(5年産)	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1					
大阪	出荷＋販売段階	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	1.1	0.7					
	6年産米			0.2	0.2	0.4	1.0	0.7					
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0						
	出荷段階	0.3	0.1	0.2	0.2	0.4	1.0	0.6					
	6年産米			0.2	0.2	0.4	1.0	0.6					
	1年古米(5年産)	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0						
	販売段階	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1					
	6年産米			0.0	0.0	0.0	0.0	0.1					
	1年古米(5年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0							
兵庫	出荷＋販売段階	15.9	11.9	19.2	26.5	32.5	31.8	27.5					
	6年産米		0.3	12.0	22.9	29.9	29.9	26.0					
	1年古米(5年産)	15.5	11.5	7.1	3.6	2.6	1.9	1.5					
	出荷段階	13.3	10.3	17.3	23.2	29.0	28.8	24.6					
	6年産米		0.3	11.1	20.5	27.1	27.5	23.6					
	1年古米(5年産)	13.1	10.0	6.1	2.7	1.8	1.3	1.0					
	販売段階	2.6	1.6	1.9	3.3	3.5	3.0	2.8					
	6年産米		0.0	0.9	2.4	2.8	2.4	2.4					
	1年古米(5年産)	2.4	1.5	1.0	0.9	0.7	0.6	0.5					
奈良	出荷＋販売段階	2.7	1.8	1.8	5.1	6.8	6.0	5.2					
	6年産米			0.7	4.4	6.3	5.7	4.9					
	1年古米(5年産)	2.5	1.6	1.0	0.6	0.5	0.3	0.3					
	出荷段階	1.9	1.1	1.0	3.7	5.3	4.7	4.1					
	6年産米			0.6	3.7	5.3	4.7	4.1					
	1年古米(5年産)	1.9	1.1	0.5	0.0	0.0							
	販売段階	0.8	0.7	0.8	1.4	1.5	1.4	1.1					
	6年産米			0.1	0.7	1.0	1.0	0.8					
	1年古米(5年産)	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.3	0.3					

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.5	0.3	0.4	1.1	1.0	1.0	0.8					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.5	0.3	0.2	0.9	0.8	0.9	0.7					
	出荷段階	0.3	0.2	0.3	0.8	0.7	0.6	0.5					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.1	0.7	0.6	0.6	0.5					
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4	0.3					
6年産米													
1年古米(5年産)	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2						
鳥取	出荷+販売段階	6.6	4.0	8.7	18.9	20.4	21.5	23.4					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.5	3.9	2.2	1.6	1.1	0.8	0.5					
	出荷段階	4.7	2.8	7.0	16.4	18.1	19.4	20.2					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.6	2.7	1.3	0.9	0.6	0.4	0.2					
	販売段階	1.9	1.2	1.7	2.5	2.3	2.1	3.2					
6年産米													
1年古米(5年産)	1.9	1.2	0.8	0.7	0.5	0.3	0.3						
島根	出荷+販売段階	5.9	3.9	13.4	19.8	18.8	20.7	19.4					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.5	3.1	1.9	0.7	0.5	0.3	0.2					
	出荷段階	4.2	2.8	11.4	16.7	15.7	18.1	17.0					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.2	2.4	1.5	0.3	0.2	0.1	0.1					
	販売段階	1.7	1.1	2.0	3.2	3.1	2.6	2.5					
6年産米													
1年古米(5年産)	1.3	0.7	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1						
岡山	出荷+販売段階	14.0	9.5	11.4	24.1	31.7	33.8	31.3					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	13.4	8.9	5.2	4.2	3.1	2.1	1.8					
	出荷段階	10.3	6.8	7.5	17.8	23.8	25.6	23.9					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.2	6.7	2.9	1.5	1.0	0.8	0.7					
	販売段階	3.7	2.7	4.0	6.3	7.9	8.2	7.3					
6年産米													
1年古米(5年産)	3.1	2.2	2.4	2.7	2.1	1.3	1.1						
広島	出荷+販売段階	8.2	5.1	19.1	32.2	30.8	26.1	22.8					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.7	4.9	2.7	1.3	1.0	0.8	0.8					
	出荷段階	5.2	2.8	16.2	27.5	26.5	22.3	19.4					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.2	2.8	1.5	0.2	0.1	0.1	0.1					
	販売段階	3.0	2.3	2.9	4.7	4.3	3.8	3.4					
6年産米													
1年古米(5年産)	2.5	2.0	1.2	1.1	0.9	0.7	0.7						
山口	出荷+販売段階	8.4	5.6	12.6	23.9	24.2	23.4	20.8					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.9	4.8	3.0	2.6	1.8	0.9	0.6					
	出荷段階	6.8	4.5	11.3	21.2	21.6	21.3	19.4					
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.6	4.0	2.4	1.2	0.8	0.4	0.2					
	販売段階	1.6	1.1	1.4	2.7	2.6	2.0	1.4					
6年産米													
1年古米(5年産)	1.4	0.8	0.5	1.3	1.0	0.5	0.3						

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	0.8	5.1	7.4	7.0	6.1	4.9	4.4					
	6年産米		4.6	7.1	6.7	5.8	4.6	4.2					
	1年古米(5年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2					
	出荷段階	0.0	3.6	5.4	4.7	3.7	2.8	2.4					
	6年産米		3.6	5.4	4.7	3.7	2.8	2.4					
	1年古米(5年産)	0.0											
	販売段階	0.8	1.4	2.1	2.3	2.4	2.1	2.1					
	6年産米		1.0	1.7	2.0	2.1	1.8	1.8					
	1年古米(5年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2					
香川	出荷+販売段階	2.7	1.6	2.5	7.9	13.4	9.1	7.6					
	6年産米		0.2	1.7	7.5	12.8	8.9	7.4					
	1年古米(5年産)	2.7	1.3	0.7	0.4	0.6	0.2	0.1					
	出荷段階	1.7	0.7	1.5	6.6	12.0	7.6	6.4					
	6年産米			1.3	6.6	11.9	7.6	6.4					
	1年古米(5年産)	1.7	0.7	0.2	0.0	0.0							
	販売段階	1.1	0.9	1.0	1.2	1.5	1.4	1.2					
	6年産米		0.2	0.5	0.9	0.9	1.3	1.1					
	1年古米(5年産)	1.0	0.6	0.5	0.3	0.6	0.2	0.1					
愛媛	出荷+販売段階	3.8	3.3	4.3	7.8	9.0	7.5	6.5					
	6年産米		1.4	3.2	7.1	8.3	7.0	6.1					
	1年古米(5年産)	3.6	1.8	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4					
	出荷段階	3.3	3.0	3.8	7.4	8.5	7.1	6.0					
	6年産米		1.3	2.8	6.7	7.9	6.7	5.7					
	1年古米(5年産)	3.2	1.7	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4					
	販売段階	0.5	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4					
	6年産米		0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4					
	1年古米(5年産)	0.4	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0					
高知	出荷+販売段階	2.5	6.8	5.6	6.0	5.5	4.7	4.0					
	6年産米	0.4	5.3	4.4	5.1	4.6	4.0	3.4					
	1年古米(5年産)	1.7	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6					
	出荷段階	0.2	2.2	2.0	2.4	2.3	0.4	0.4					
	6年産米	0.2	2.2	2.0	2.4	2.3	0.4	0.4					
	1年古米(5年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	2.3	4.6	3.6	3.6	3.1	4.3	3.7					
	6年産米	0.3	3.1	2.5	2.7	2.3	3.6	3.0					
	1年古米(5年産)	1.7	1.2	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6					
福岡	出荷+販売段階	15.4	9.2	15.8	23.7	36.5	41.5	37.0					
	6年産米		0.9	11.0	20.1	34.5	40.6	36.3					
	1年古米(5年産)	15.1	8.1	4.6	3.4	2.0	0.8	0.7					
	出荷段階	11.6	6.5	9.6	16.0	29.4	35.2	31.3					
	6年産米		0.4	6.2	14.7	28.7	35.1	31.3					
	1年古米(5年産)	11.5	6.1	3.4	1.3	0.6	0.1	0.1					
	販売段階	3.8	2.7	6.2	7.6	7.2	6.3	5.7					
	6年産米		0.5	4.8	5.4	5.7	5.5	5.0					
	1年古米(5年産)	3.6	2.0	1.2	2.1	1.3	0.7	0.6					
佐賀	出荷+販売段階	10.2	6.7	6.7	18.2	20.5	21.8	22.4					
	6年産米		0.4	3.6	17.6	20.0	21.6	22.2					
	1年古米(5年産)	9.7	6.1	3.0	0.4	0.5	0.2	0.2					
	出荷段階	7.8	5.4	5.6	15.9	18.0	19.2	19.9					
	6年産米		0.3	3.2	15.9	18.0	19.2	19.9					
	1年古米(5年産)	7.8	5.1	2.4		0.0	0.0	0.0					
	販売段階	2.3	1.3	1.1	2.3	2.5	2.6	2.5					
	6年産米		0.1	0.4	1.7	2.0	2.4	2.3					
	1年古米(5年産)	1.9	0.9	0.6	0.4	0.5	0.2	0.2					

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.4	1.9	1.9	4.8	6.1	7.1	7.0					
	6年産米		0.4	1.0	4.5	5.9	6.9	6.8					
	1年古米(5年産)	2.4	1.5	0.9	0.3	0.2	0.2	0.2					
	出荷段階	2.1	1.7	1.6	4.2	5.4	6.5	6.5					
	6年産米		0.4	0.9	4.1	5.4	6.5	6.4					
	1年古米(5年産)	2.1	1.3	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1					
	販売段階	0.3	0.2	0.2	0.6	0.7	0.6	0.5					
	6年産米		0.0	0.1	0.4	0.6	0.5	0.4					
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1					
熊本	出荷+販売段階	10.2	7.3	7.7	21.9	29.0	35.3	30.9					
	6年産米		1.4	4.2	20.1	27.7	34.3	30.1					
	1年古米(5年産)	9.8	5.6	3.2	1.5	1.0	0.7	0.5					
	出荷段階	6.1	3.4	3.9	12.3	19.3	26.5	22.9					
	6年産米		0.5	2.4	11.8	19.0	26.3	22.7					
	1年古米(5年産)	6.1	3.0	1.5	0.4	0.3	0.2	0.1					
	販売段階	4.1	3.8	3.8	9.6	9.7	8.8	8.0					
	6年産米		0.9	1.8	8.2	8.7	8.0	7.4					
	1年古米(5年産)	3.8	2.6	1.8	1.1	0.7	0.5	0.4					
大分	出荷+販売段階	4.1	3.0	3.6	7.9	12.8	12.4	11.2					
	6年産米		0.4	2.1	7.1	12.2	12.0	10.9					
	1年古米(5年産)	4.0	2.5	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3					
	出荷段階	2.4	1.6	1.8	4.0	7.7	7.5	6.7					
	6年産米		0.2	1.2	3.8	7.6	7.4	6.6					
	1年古米(5年産)	2.4	1.3	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1					
	販売段階	1.7	1.5	1.8	3.9	5.1	4.9	4.5					
	6年産米		0.2	0.9	3.3	4.6	4.6	4.2					
	1年古米(5年産)	1.6	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2					
宮崎	出荷+販売段階	4.8	3.9	2.3	6.7	7.1	6.8	6.4					
	6年産米	3.9	3.2	1.9	6.6	7.1	6.7	6.4					
	1年古米(5年産)	0.9	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1					
	出荷段階	2.3	0.8	0.2	3.9	4.3	4.4	4.6					
	6年産米	2.0	0.7	0.2	3.8	4.3	4.4	4.6					
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	2.5	3.0	2.1	2.8	2.8	2.3	1.9					
	6年産米	1.9	2.6	1.8	2.7	2.7	2.3	1.8					
	1年古米(5年産)	0.6	0.5	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0					
鹿児島	出荷+販売段階	5.0	4.0	2.6	8.4	11.8	11.8	11.2					
	6年産米	0.6	1.5	1.0	7.3	10.9	10.9	10.4					
	1年古米(5年産)	3.6	1.9	1.1	0.8	0.7	0.6	0.6					
	出荷段階	3.7	2.5	1.4	6.6	10.0	9.9	9.6					
	6年産米	0.2	0.5	0.3	5.7	9.1	9.1	8.8					
	1年古米(5年産)	3.0	1.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5					
	販売段階	1.4	1.5	1.2	1.8	1.9	1.9	1.7					
	6年産米	0.4	0.9	0.7	1.6	1.7	1.8	1.6					
	1年古米(5年産)	0.6	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1					
沖縄	出荷+販売段階	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0					
	6年産米	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0					
	1年古米(5年産)												
	出荷段階	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0					
	6年産米	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0					
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	6年産米	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	1年古米(5年産)												

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

2 米の価格情報

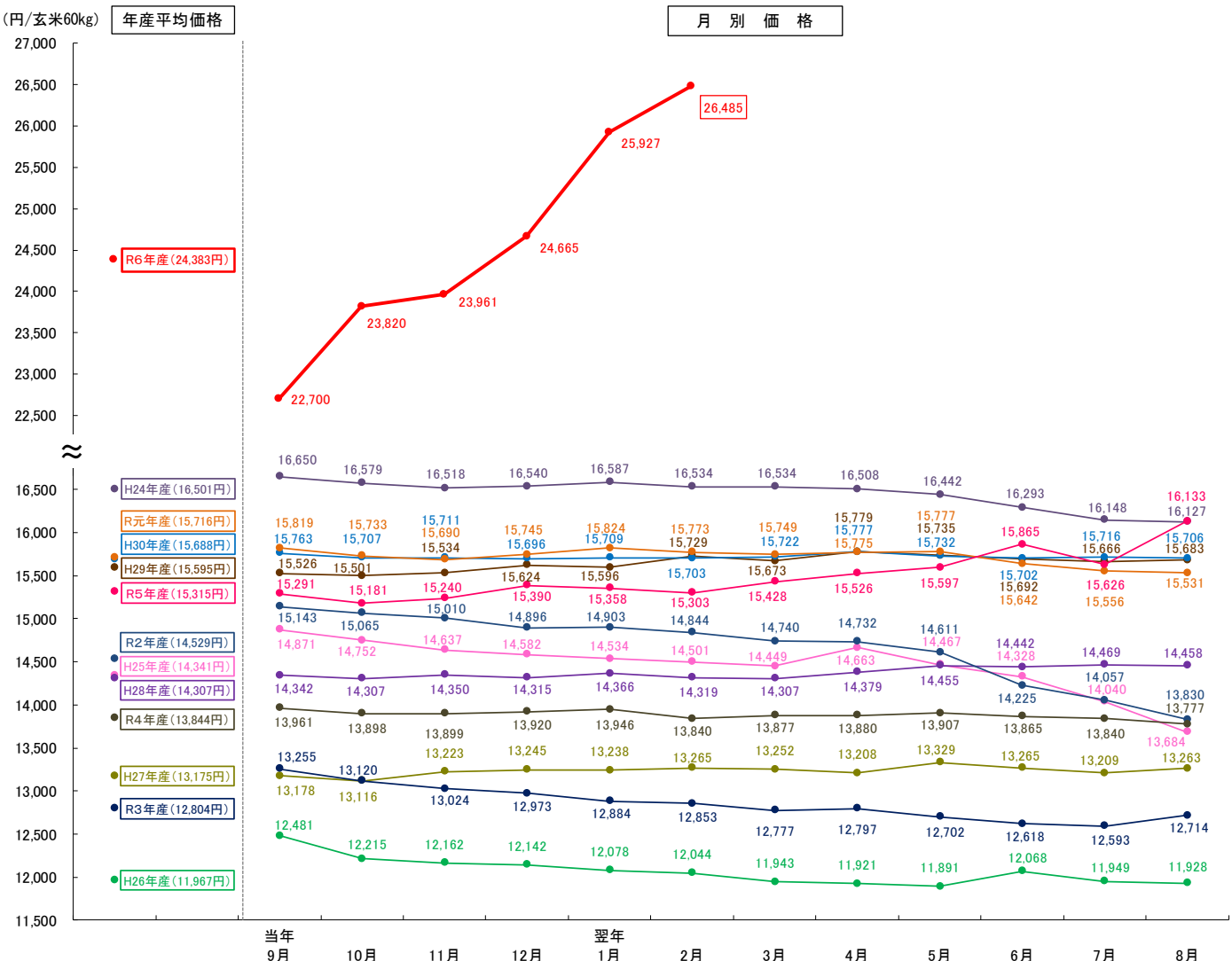
1 相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 年産別の相対取引価格(速報)

- 令和6年産米の令和7年2月の相対取引価格は、全銘柄平均で26,485円/60kgとなり、対前年同月+11,182円(+73%)、対前月+558円(+2%)、取扱数量は、対前年同月▲39%となったところ。
- 令和7年2月までの年産平均価格24,383円/60kgは、出荷業者と卸売業者等の間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。

相対取引価格の推移(税込) (全銘柄平均価格)



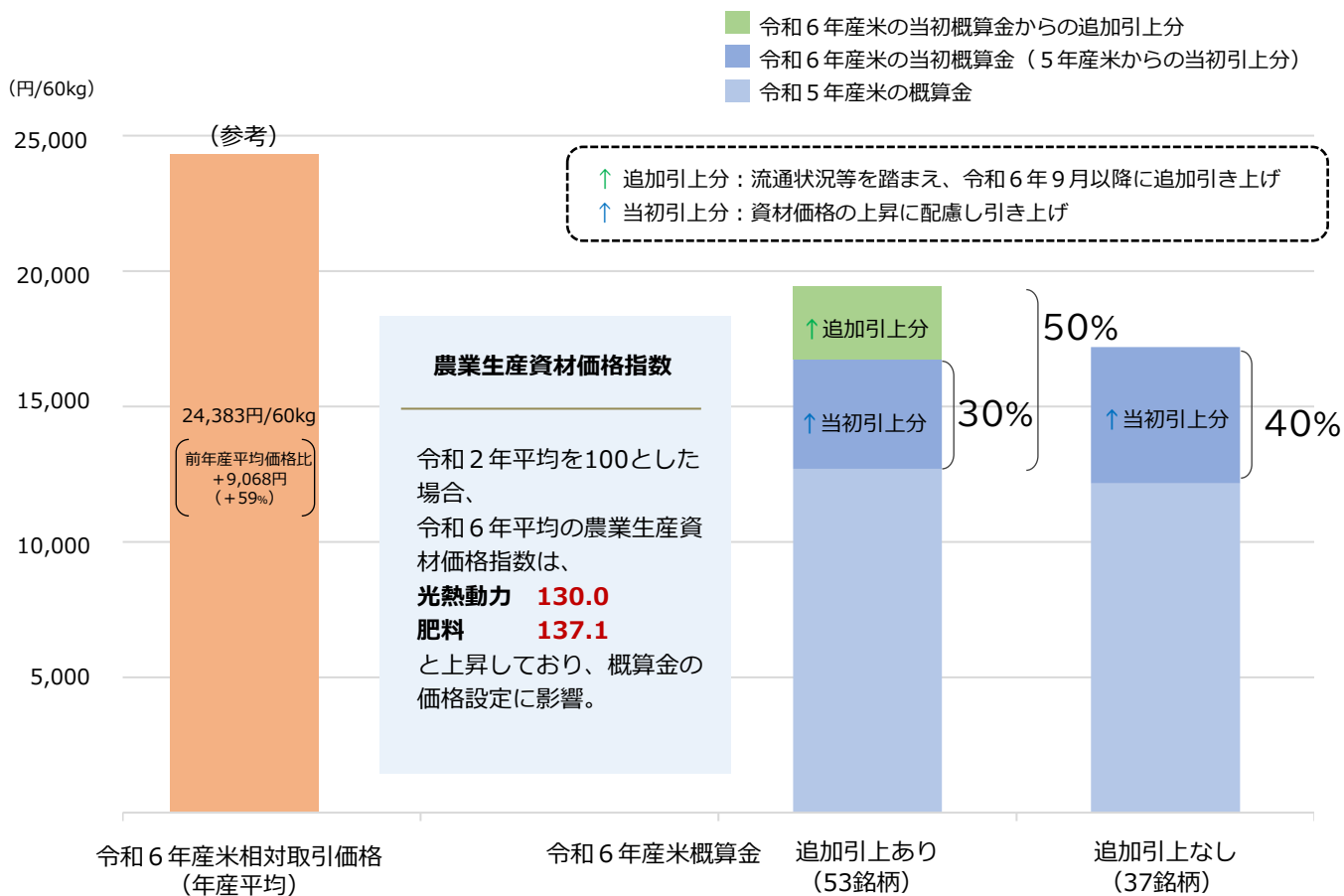
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

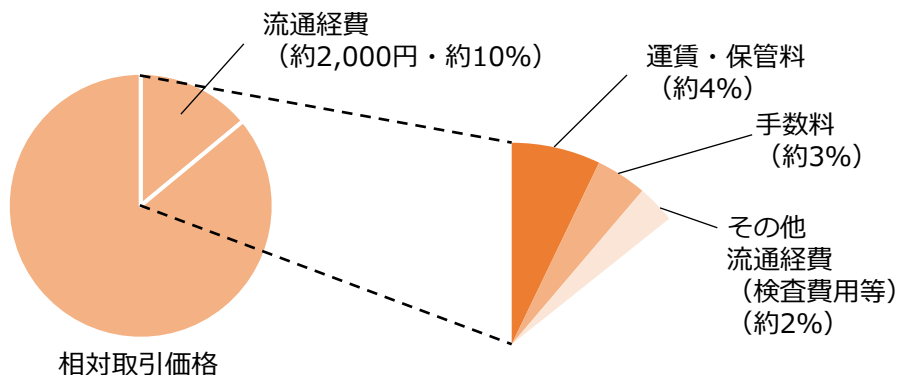
3 グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産は出回りから令和7年2月までの速報値）の通年平均価格、右側は月別の価格である。

(参考) 6年産米の概算金の設定と相対取引価格の状況



※概算金は、業界紙情報及び集荷業者等からの聞き取りによるもの(令和7年1月8日現在)。

米の集荷・流通に関する経費



- 集荷団体が行う米の集荷・流通等に要するコストは、各県・銘柄によって異なるものの、概ね約2,000円/60kg(約10%)と推定される。
- 内訳は、通年供給にかかる保管料、産地から消費地への運賃等が4%、手数料が3%、その他(安全安心にかかるサンプル検査費用、広告宣伝費用他)が2%程度と推定される。

※流通経費は、集荷業者等からの聞き取りにより算出。

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	6年産	6年産	6年産	6年産	6年産	6年産	6年産	対前年 同月差 ③-①	6年産	6年産
	6年 2月 ①	6年 3月	6年 4月	6年 5月	6年 6月	6年 7月	6年 8月	6年 9月	6年 10月	6年 11月	6年 12月	6年 1月	6年 2月 ②	6年 3月 ③	6年 4月 ④		6年産 出回り~ 7年2月 ⑤	6年産 出回り~ 7年2月 ⑥
滋賀 コシヒカリ	15,384	15,459	15,283	-	15,261	15,331	-	15,271	20,856	22,546	22,872	24,157	23,677	23,926	+ 8,542	22,548	+ 7,277	
滋賀 キヌヒカリ	13,804	14,068	13,892	13,972	-	-	-	13,965	19,930	21,315	21,835	21,729	22,633	23,312	+ 9,508	21,764	+ 7,799	
滋賀 みずかがみ	14,784	14,881	15,013	15,124	15,236	15,027	14,968	14,915	20,912	22,502	22,853	23,173	24,016	24,463	+ 9,679	22,293	+ 7,378	
京都 コシヒカリ	-	15,604	-	14,890	-	-	-	15,502	22,101	21,739	23,354	23,203	24,578	-	-	22,549	+ 7,047	
京都 キヌヒカリ	-	-	-	14,638	-	-	-	14,057	19,408	-	-	-	-	-	-	19,625	+ 5,568	
京都 ヒレヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	15,970	-	-	23,164	-	-	-	-	20,779	+ 4,809	
兵庫 コシヒカリ	16,158	15,377	-	-	-	-	-	15,492	20,629	22,712	23,446	22,922	24,313	24,845	+ 8,687	22,761	+ 7,269	
兵庫 ヒレヒカリ	14,112	13,731	14,828	14,768	14,914	-	14,915	14,074	-	21,184	20,233	21,063	20,848	21,436	+ 7,324	21,092	+ 7,018	
兵庫 キヌヒカリ	13,843	13,763	14,778	14,791	-	-	-	13,986	19,311	20,668	21,276	21,275	20,899	21,303	+ 7,460	20,865	+ 6,879	
奈良 ヒレヒカリ	14,356	14,377	14,566	14,653	14,401	14,261	14,363	14,389	-	-	-	-	-	-	-	21,491	+ 7,102	
鳥取 きぬむすめ	14,579	14,279	14,353	-	-	15,733	-	14,404	20,156	21,046	21,536	21,241	24,143	-	-	21,923	+ 7,519	
鳥取 コシヒカリ	15,118	15,022	14,893	-	-	-	-	15,005	20,548	21,022	22,149	21,415	21,250	-	-	21,198	+ 6,193	
鳥取 ひとめぼれ	-	-	14,347	-	-	-	-	14,243	20,011	20,740	-	21,637	-	-	-	20,594	+ 6,351	
島根 きぬむすめ	14,067	13,946	14,147	14,304	-	14,269	-	14,117	19,416	19,830	20,880	21,128	20,774	21,023	+ 6,956	19,738	+ 5,621	
島根 コシヒカリ	14,367	16,000	15,466	-	-	15,292	-	14,978	20,366	21,055	21,955	-	21,166	22,330	+ 7,963	20,726	+ 5,748	
島根 つや姫	14,693	14,787	14,543	-	-	14,862	-	14,743	20,193	20,295	-	21,771	-	-	-	20,351	+ 5,608	
岡山 アケボノ	12,917	13,863	-	-	-	-	-	13,208	-	23,393	-	26,712	26,503	23,460	+ 10,543	24,010	+ 10,802	
岡山 きぬむすめ	13,889	13,708	13,819	13,831	13,861	13,870	-	13,793	21,776	22,775	22,891	23,452	25,116	26,186	+ 12,297	22,750	+ 8,957	
岡山 コシヒカリ	14,808	14,663	14,804	14,813	14,805	14,881	14,895	14,533	22,641	23,668	23,817	22,883	24,895	26,987	+ 12,179	23,245	+ 8,712	
広島 コシヒカリ	14,581	14,424	14,706	14,481	14,521	14,267	14,830	14,550	20,950	20,673	21,282	22,347	22,814	23,203	+ 8,622	21,604	+ 7,054	
広島 あきさかり	13,664	13,398	13,336	13,323	13,685	13,070	13,327	13,857	20,219	19,571	20,257	20,721	22,002	21,895	+ 8,231	20,414	+ 6,557	
広島 あきらまん	13,785	13,444	-	-	13,975	13,840	-	13,956	20,240	19,873	20,904	-	-	22,504	+ 8,719	20,827	+ 6,871	
山口 コシヒカリ	14,790	14,985	-	15,098	14,985	15,121	-	14,918	22,371	21,100	21,237	22,530	23,400	23,156	+ 8,366	22,268	+ 7,350	
山口 ひとめぼれ	13,933	14,188	-	-	14,282	-	-	14,071	21,371	20,435	20,910	21,916	22,829	22,290	+ 8,357	21,743	+ 7,672	
山口 きぬむすめ	13,988	14,105	-	-	13,992	13,899	13,856	14,000	-	20,673	20,493	21,953	22,835	22,872	+ 8,884	21,892	+ 7,892	
徳島 コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	14,137	23,218	-	-	22,885	-	-	-	23,195	+ 9,058	
徳島 あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	13,426	22,231	-	22,242	-	22,237	-	-	22,237	+ 8,811	
香川 コシヒカリ	15,325	15,325	15,325	15,325	15,325	15,325	15,325	15,325	21,049	21,049	22,885	22,885	22,885	23,641	+ 8,316	22,432	+ 7,107	
香川 ヒレヒカリ	14,569	14,569	14,569	14,569	14,569	14,569	14,569	14,569	-	20,509	22,345	22,345	22,345	23,101	+ 8,532	22,422	+ 7,853	
香川 あきさかり	14,245	14,245	14,245	14,245	14,245	14,245	14,245	14,245	20,293	20,293	22,129	22,129	22,129	22,885	+ 8,640	22,021	+ 7,776	
愛媛 コシヒカリ	14,321	-	-	-	-	-	-	14,310	20,113	24,095	-	-	25,510	-	-	21,120	+ 6,810	
愛媛 ヒレヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,869	13,878	-	23,663	-	-	-	-	-	23,618	+ 9,740	
愛媛 あきたごまち	14,031	-	-	-	-	-	-	13,596	19,222	-	-	-	-	-	-	20,407	+ 6,811	
高知 コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	14,922	22,339	-	-	22,339	-	-	-	22,339	+ 7,417	
高知 ヒレヒカリ	-	13,634	-	-	-	-	-	13,634	-	21,367	-	21,367	-	-	-	21,367	+ 7,733	
福岡 夢つくし	15,488	15,399	15,413	15,668	15,693	15,451	-	15,458	20,271	21,562	24,407	23,542	25,778	25,937	+ 10,449	23,271	+ 7,813	
福岡 ヒレヒカリ	14,468	14,442	-	14,455	-	14,773	-	14,139	-	21,100	22,515	24,576	26,544	26,117	+ 11,649	24,485	+ 10,346	
福岡 元氣つくし	15,559	15,533	15,490	15,304	15,717	15,664	-	15,434	21,278	21,769	22,944	24,343	26,725	26,614	+ 11,055	25,084	+ 9,650	
佐賀 さがびり	15,067	15,064	15,027	14,864	14,887	14,464	14,670	14,873	-	22,005	21,988	21,874	22,954	22,598	+ 7,531	22,394	+ 7,521	
佐賀 夢しずく	14,486	14,589	14,625	14,402	14,241	13,801	13,982	14,377	-	20,857	21,387	21,531	23,982	22,732	+ 8,246	21,782	+ 7,405	
佐賀 ヒレヒカリ	-	14,333	14,389	14,253	14,189	-	-	14,121	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎 にこまる	14,315	14,763	-	-	-	-	-	14,584	-	-	23,641	23,777	-	23,641	+ 9,326	23,666	+ 9,082	
長崎 なつほのか	14,054	14,586	-	-	-	-	-	14,209	-	22,424	-	-	-	23,425	+ 9,371	23,258	+ 9,049	
長崎 ヒレヒカリ	14,085	14,503	-	-	-	-	-	14,331	-	-	-	23,209	-	23,160	+ 9,075	23,193	+ 8,862	
熊本 ヒレヒカリ	14,984	14,942	14,999	14,751	14,856	14,948	14,814	14,821	-	24,890	24,469	24,559	24,751	26,247	+ 11,263	24,941	+ 10,120	
熊本 森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	14,442	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本 コシヒカリ	15,315	15,372	15,225	-	15,459	-	-	15,242	23,311	23,857	23,898	24,735	24,553	24,892	+ 9,577	23,916	+ 8,674	
大分 ヒレヒカリ	14,151	14,589	-	-	-	-	-	14,454	-	23,588	24,126	24,327	24,648	23,976	+ 9,825	24,307	+ 9,853	
大分 なつほのか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,789	24,019	24,256	24,669	-	-	24,320	-	
大分 ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	14,574	-	-	24,285	25,053	24,516	-	-	24,229	+ 9,655	
宮崎 コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	14,582	-	22,600	-	-	-	-	-	22,600	+ 8,018	
宮崎 ヒレヒカリ	-	-	15,219	-	-	-	-	15,219	-	-	-	27,091	-	-	-	27,091	+ 11,872	
鹿児島 ヒレヒカリ	14,692	14,720	14,719	15,094	14,537	14,788	-	14,763	-	-	-	-	-	31,455	+ 16,763	30,354	+ 15,591	
鹿児島 あきほなみ	15,338	14,810	15,083	15,139	15,268	-	-	15,115	-	-	-	-	-	35,681	+ 20,343	34,589	+ 19,474	
鹿児島 コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	14,670	21,499	-	-	-	-	-	-	21,140	+ 6,470	
全銘柄平均	15,303	15,428	15,526	15,597	15,865	15,626	16,133	15,315	22,700	23,820	23,961	24,665	25,927	26,485	+ 11,182	24,383	+ 9,068	

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものである。
- 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（6年産は速報値）。
- 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和6年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和5年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 全銘柄平均価格欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年2月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

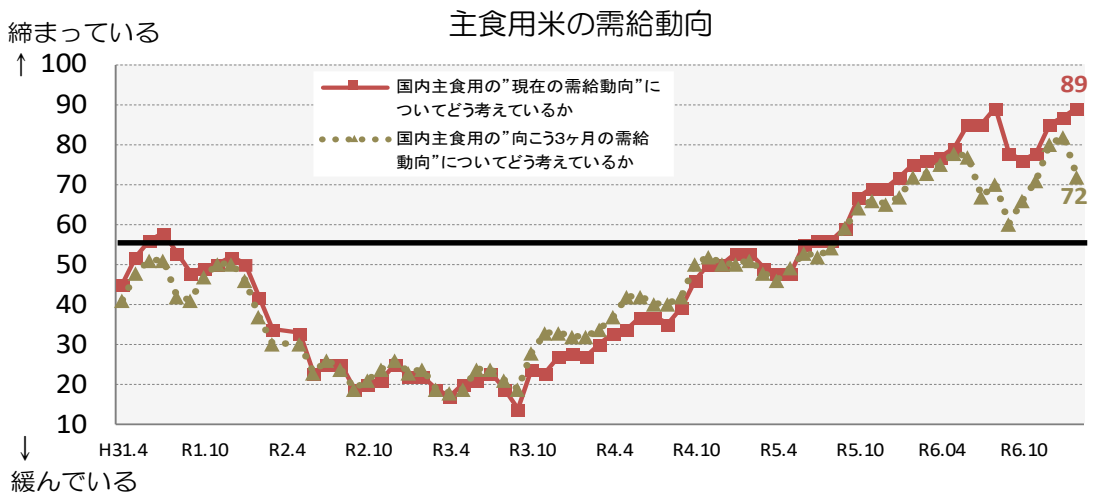
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年2月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて+2ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲10ポイントの「大幅に減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+3ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲23ポイントの「大幅に減少」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

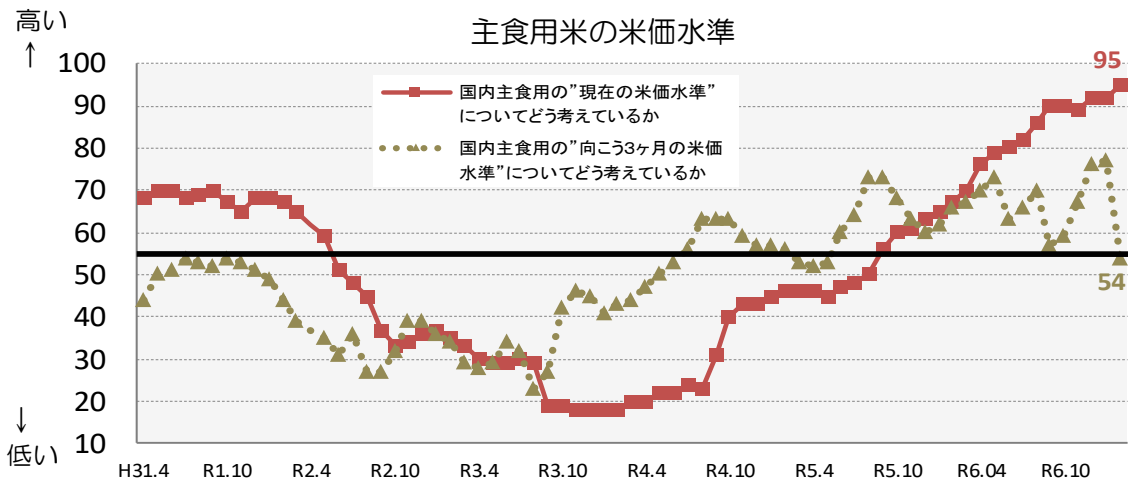
(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 +2（今月の数値 89）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲10（今月の数値 72）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 +3（今月の数値 95）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲23（今月の数値 54）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

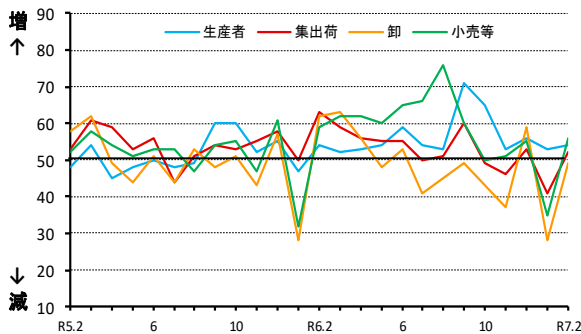
a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	5 4)
集出荷	: 前回からの増減	+11	(今月の数値	5 2)
卸	: 前回からの増減	+21	(今月の数値	4 9)
小売等	: 前回からの増減	+21	(今月の数値	5 6)

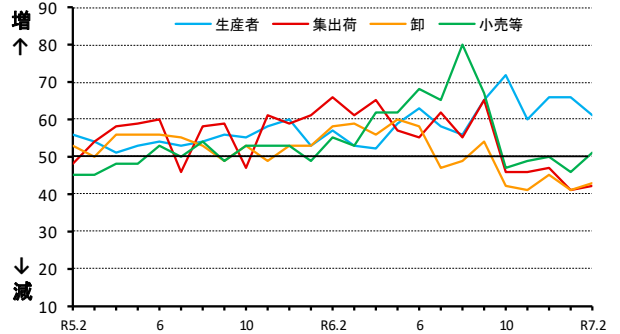
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	6 1)
集出荷	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 2)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 3)
小売等	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 1)

①-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"先月と比較"するといかがですか。



①-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

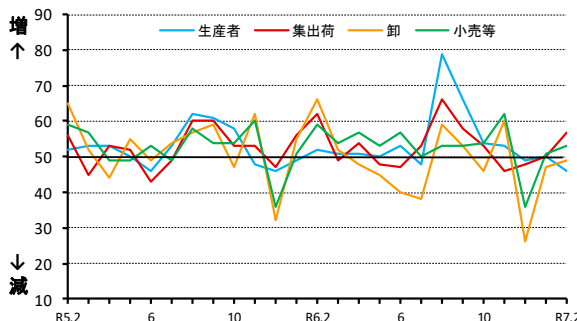
a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	4 6)
集出荷	: 前回からの増減	+ 7	(今月の数値	5 7)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 9)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	5 3)

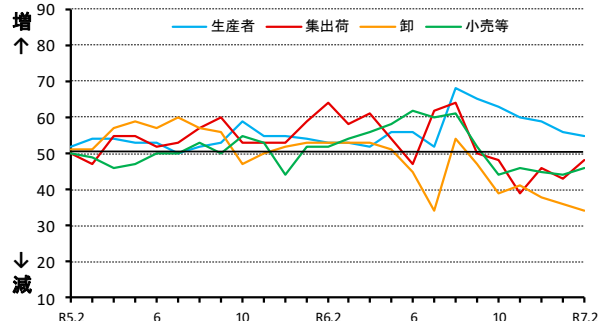
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	5 5)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 8)
卸	: 前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	3 4)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 6)

①-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

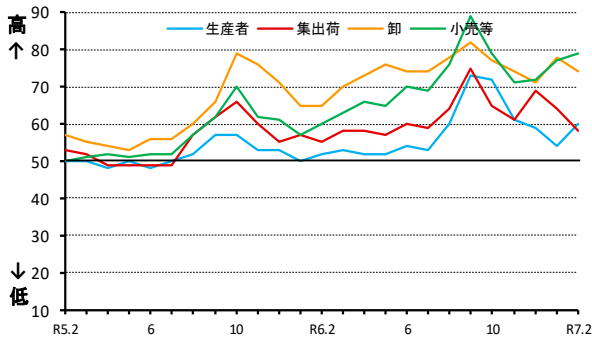
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+6	(今月の数値	60)
集出荷：前回からの増減	▲6	(今月の数値	58)
卸：前回からの増減	▲4	(今月の数値	74)
小売等：前回からの増減	+2	(今月の数値	79)

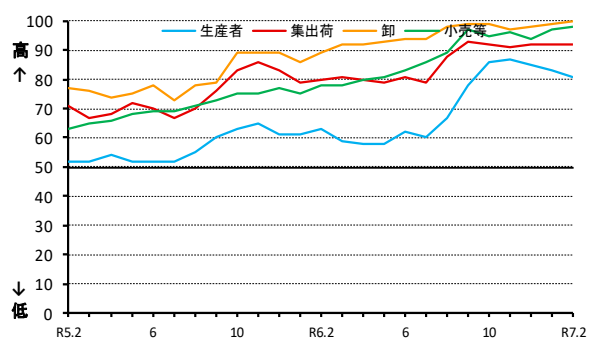
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲2	(今月の数値	81)
集出荷：前回からの増減	±0	(今月の数値	92)
卸：前回からの増減	+1	(今月の数値	100)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	98)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

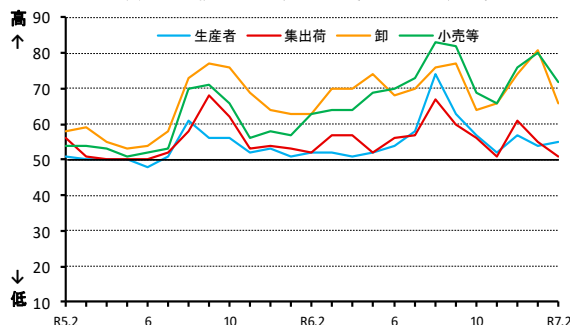
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	55)
集出荷：前回からの増減	▲4	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	▲15	(今月の数値	66)
小売等：前回からの増減	▲8	(今月の数値	72)

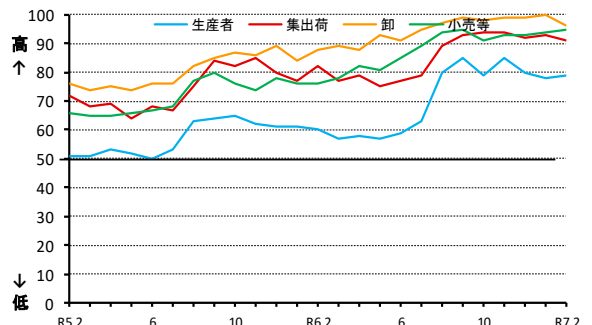
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+1	(今月の数値	79)
集出荷：前回からの増減	▲2	(今月の数値	91)
卸：前回からの増減	▲4	(今月の数値	96)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	95)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

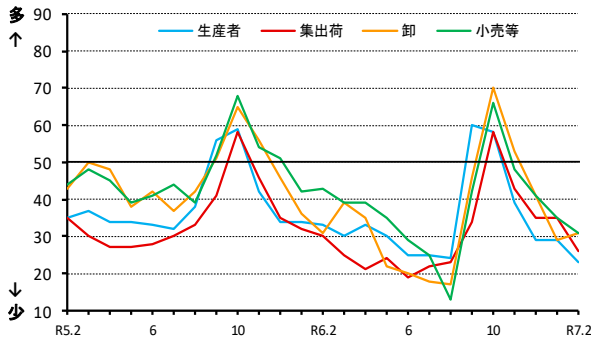
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲6 (今月の数値 23)
 集出荷：前回からの増減 ▲9 (今月の数値 26)
 卸：前回からの増減 +2 (今月の数値 31)
 小売等：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 31)

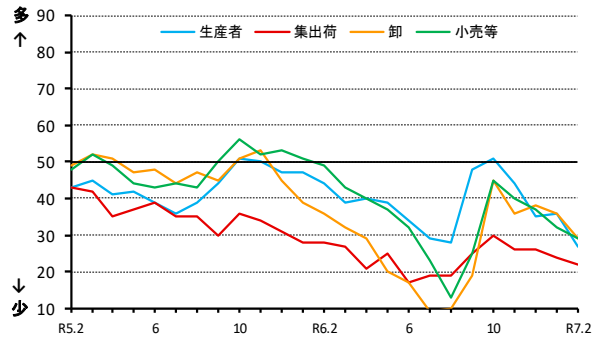
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲9 (今月の数値 27)
 集出荷：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 22)
 卸：前回からの増減 ▲7 (今月の数値 29)
 小売等：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 29)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

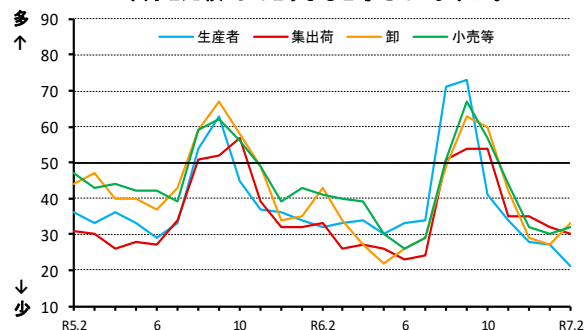
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲6 (今月の数値 21)
 集出荷：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 30)
 卸：前回からの増減 +6 (今月の数値 33)
 小売等：前回からの増減 +2 (今月の数値 32)

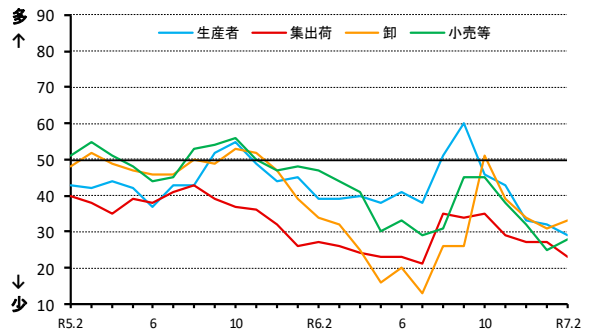
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 29)
 集出荷：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 23)
 卸：前回からの増減 +2 (今月の数値 33)
 小売等：前回からの増減 +3 (今月の数値 28)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：145客体

- 生産者・・・・・・・・・・27
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・24
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・29
- 小売業者／中食・外食業者・・・・50
- その他・・・・・・・・・・15

※「その他」は以下の業者です。
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《D I の算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてD I を算出します。

ただし、D I の推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じD I が観測されることに注意が必要です。

（D I の算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

3 米の契約・販売情報

1 事前契約（播種前契約）の取組状況

(1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/keikaku/soukatu/jizenn.html>

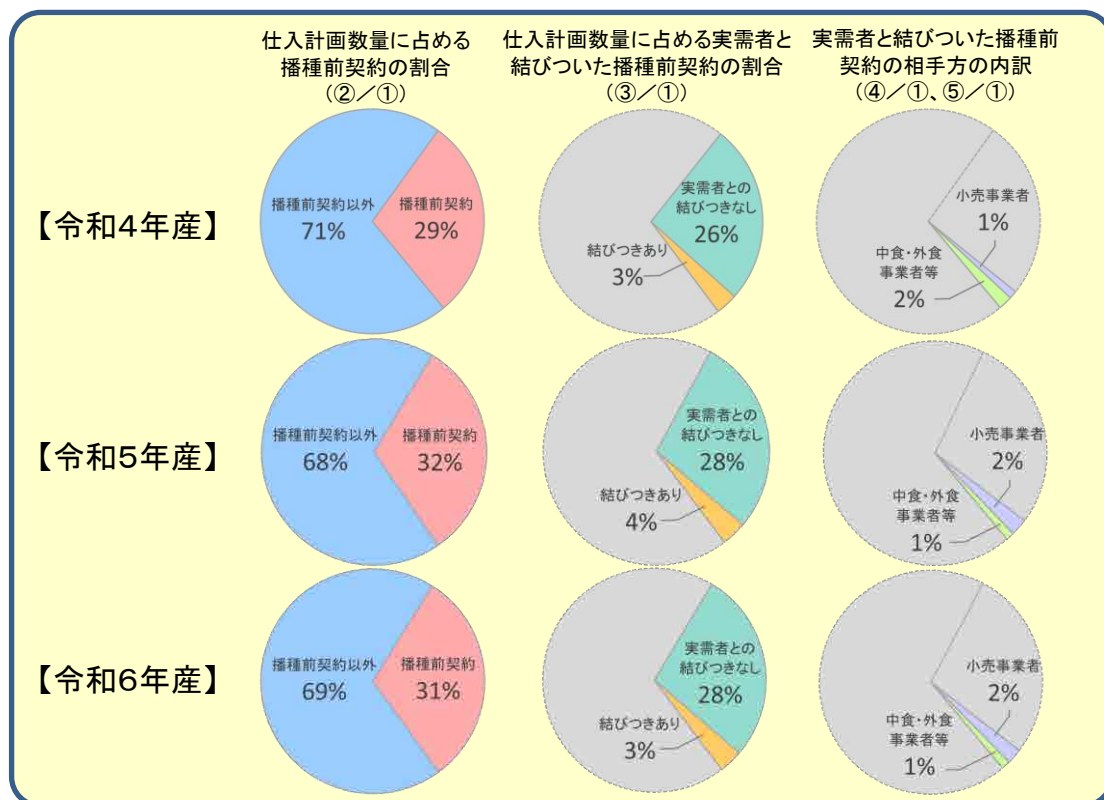
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5年産				6年産			
	仕入計画 数量 ①	うち播種前契約		うち 複数年契約 ③	仕入計画 数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約
		契約数量 ②	契約比率 ②/①	契約数量 ③		契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	契約数量（前年差） ⑥
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	- -
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	- -
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	- -
山梨	5	-	-	-	6	-	-	- -
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	- -
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0 -
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	- -
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	- -
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	- -
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	- -
奈良	10	-	-	-	10	-	-	- -
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	- -
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0 -
島根	33	-	-	-	35	-	-	- -
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1 -
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	- -
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	- -
香川	20	-	-	-	20	-	-	- -
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	- -
高知	12	-	-	-	9	-	-	- -
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	- -
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	- -
熊本	57	-	-	-	58	-	-	- -
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	- -
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	- -
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	- -
全国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 令和6年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和7年1月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	103	271.1	233.3	86%	103.5	38%	102%	107%	118%
ななつぼし		129.4	118.1	91%	49.0	38%	98%	103%	114%
ゆめびりか		77.1	61.9	80%	26.6	34%	98%	107%	107%
きらら397		19.2	17.4	90%	3.9	20%	105%	113%	160%
青森	103	96.7	81.7	84%	26.0	27%	88%	102%	104%
まっしぐら		69.3	59.4	86%	17.1	25%	86%	100%	120%
つがるロマン		-	-	-	-	-
岩手	106	103.7	90.7	88%	25.0	24%	92%	100%	127%
ひとめぼれ		77.0	68.6	89%	18.7	24%	90%	96%	147%
銀河のしずく		17.3	16.0	92%	4.8	28%	117%	142%	124%
あきたこまち		5.2	4.5	86%	0.7	13%	63%	80%	43%
宮城	107	129.7	125.0	96%	33.7	26%	90%	81%	135%
ひとめぼれ		96.5	94.9	98%	23.2	24%	89%	78%	137%
つや姫		13.1	12.2	92%	3.0	23%	92%	88%	110%
ササニシキ		8.2	8.0	98%	3.4	42%	86%	83%	164%
秋田	102	201.7	234.8	116%	58.2	29%	93%	106%	92%
あきたこまち		161.4	197.6	122%	48.9	30%	91%	105%	90%
ひとめぼれ		16.2	17.5	108%	2.0	12%	96%	102%	63%
めんこいな		7.4	8.0	107%	2.4	32%	120%	143%	165%
山形	97	147.6	101.6	69%	35.7	24%	87%	86%	82%
はえぬき		71.3	47.8	67%	13.1	18%	81%	79%	71%
つや姫		36.2	27.7	76%	12.6	35%	93%	90%	93%
雪若丸		22.3	13.3	60%	3.9	18%	103%	108%	92%
福島	102	136.0	82.2	60%	23.6	17%	114%	83%	121%
コシヒカリ(中通り)		33.5	25.6	76%	7.5	22%	90%	83%	118%
コシヒカリ(会津)		26.8	20.8	77%	3.0	11%	95%	79%	117%
コシヒカリ(浜通り)		3.8	3.1	83%	0.7	19%	77%	75%	103%
ひとめぼれ		25.8	13.3	52%	4.6	18%	120%	79%	161%
天のつぶ		27.9	12.1	43%	4.0	14%	168%	89%	96%
茨城	103	56.4	62.1	110%	27.7	49%	92%	99%	155%
コシヒカリ		33.3	39.2	118%	16.5	49%	78%	88%	143%
あきたこまち		7.3	7.4	102%	5.7	78%	102%	104%	142%
にじのきらめき		8.8	8.8	100%	2.5	29%
栃木	101	82.1	63.7	78%	18.2	22%	77%	84%	157%
コシヒカリ		59.9	47.6	79%	15.0	25%	71%	77%	164%
とちぎの星		13.3	9.7	73%	1.3	10%	108%	105%	146%
あさひの夢		3.3	2.7	80%	0.4	11%	96%	113%	104%
群馬	100	12.3	6.0	49%	1.8	15%	79%	84%	161%
あさひの夢		8.3	5.2	63%	1.2	15%	78%	92%	180%
ゆめまつり		0.9	0.0	3%	0.0	1%	60%	3%	7%
埼玉	97	7.4	10.3	140%	3.3	45%	46%	88%	93%
彩のきずな		3.2	3.8	121%	1.6	52%	52%	83%	113%
彩のかがやき		1.1	3.0	266%	0.3	25%	26%	74%	25%
コシヒカリ		1.6	2.2	132%	0.8	48%	52%	81%	95%
千葉	105	49.3	52.0	106%	37.2	75%	105%	108%	133%
コシヒカリ		23.2	25.0	108%	16.6	72%	99%	95%	124%
ふさこがね		12.4	12.8	103%	10.4	84%	135%	140%	171%
ふさおとめ		8.9	9.0	101%	7.7	87%	101%	118%	139%
東京	100	-	-	-	-	-
神奈川	97	2.3	2.0	89%	2.0	89%	66%	132%	132%
山梨	100	4.3	1.6	38%	1.6	38%	79%	123%	123%
コシヒカリ		3.7	1.4	38%	1.4	38%	76%	141%	141%
長野	101	55.9	49.4	88%	15.3	27%	89%	104%	120%
コシヒカリ		44.8	39.8	89%	10.4	23%	89%	103%	122%
あきたこまち		5.1	4.7	93%	2.2	44%	85%	113%	173%
静岡	95	4.8	7.2	151%	2.4	51%	62%	134%	106%
コシヒカリ		3.2	4.5	140%	1.8	56%	70%	126%	111%
きぬむすめ		0.6	1.2	196%	0.3	43%	47%	131%	103%
にこまる		0.3	0.4	150%	0.1	31%	58%	108%	130%

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(新潟から広島まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	98	246.0	219.7	89%	87.1	35%	95%	96%	108%
コシヒカリ(一般)		117.3	112.1	96%	38.0	32%	88%	95%	108%
コシヒカリ(魚沼)		30.8	25.5	83%	13.1	43%	118%	121%	129%
コシヒカリ(佐渡)		11.8	12.6	106%	3.8	32%	96%	101%	93%
コシヒカリ(岩船)		10.6	11.3	106%	3.7	35%	107%	112%	105%
こしいぶき		33.4	22.2	67%	12.7	38%	98%	78%	109%
富山	99	69.4	58.6	84%	23.2	34%	91%	90%	121%
コシヒカリ		44.4	38.1	86%	16.5	37%	83%	80%	117%
てんたかく		6.8	5.6	82%	2.5	37%	102%	92%	135%
石川	99	27.2	29.1	107%	8.1	30%	86%	124%	129%
コシヒカリ		10.4	10.4	101%	3.2	31%	70%	90%	127%
ゆめみづほ		6.8	6.1	90%	1.4	20%	150%	176%	140%
福井	102	42.2	42.4	100%	17.5	41%	91%	100%	95%
コシヒカリ		15.2	15.9	105%	5.1	33%	84%	93%	90%
ハナエチゼン		11.7	12.5	107%	7.0	60%	92%	101%	100%
あきさかり		3.9	4.1	107%	1.0	27%	80%	96%	126%
岐阜	100	10.2	8.0	79%	4.5	44%	62%	50%	82%
ハツシモ		3.1	3.4	108%	1.2	37%	50%	47%	69%
コシヒカリ		3.7	1.8	48%	1.4	39%	78%	49%	102%
ほしじるし		0.7	0.7	98%	0.4	49%	55%	30%	89%
愛知	99	26.1	26.1	100%	10.7	41%	79%	79%	100%
あいちのかおり		13.4	13.4	100%	4.0	30%	79%	79%	90%
コシヒカリ		7.1	7.1	100%	3.9	55%	73%	73%	102%
大地の風		0.9	0.9	100%	0.2	28%	90%	90%	91%
三重	98	14.6	20.3	139%	6.9	47%	67%	84%	86%
コシヒカリ(一般)		5.3	11.7	222%	3.7	70%	53%	85%	96%
コシヒカリ(伊賀)		4.3	4.6	109%	1.6	37%	75%	92%	92%
キヌヒカリ		0.6	1.2	201%	0.3	54%	55%	78%	70%
滋賀	100	40.8	32.8	80%	20.1	49%	82%	77%	101%
コシヒカリ		14.5	11.5	80%	7.4	51%	81%	73%	96%
キヌヒカリ		6.7	5.6	84%	3.0	44%	78%	76%	88%
みずかがみ		8.9	7.1	80%	5.2	58%	84%	83%	105%
京都	104	6.1	4.2	68%	2.9	47%	79%	62%	92%
コシヒカリ		3.7	2.2	59%	1.8	49%	83%	57%	105%
キヌヒカリ		0.7	0.6	86%	0.4	54%	51%	71%	63%
ヒノヒカリ		0.5	0.4	82%	0.2	40%	74%	40%	58%
大阪	99	-	-	-	-	-
兵庫	99	17.0	16.4	96%	6.7	39%	71%	96%	104%
コシヒカリ		8.1	8.6	107%	4.3	53%	74%	96%	120%
ヒノヒカリ		2.4	2.6	109%	0.6	27%	54%	94%	63%
キヌヒカリ		2.7	2.4	86%	1.0	37%	81%	110%	96%
奈良	103	6.6	2.5	38%	2.5	38%	66%	104%	104%
ヒノヒカリ		5.5	1.9	34%	1.9	34%	66%	108%	108%
和歌山	102	0.8	0.8	100%	0.3	40%	52%	52%	98%
鳥取	99	18.9	14.1	75%	7.3	39%	94%	72%	100%
きぬむすめ		6.1	3.8	62%	2.5	41%	99%	66%	111%
コシヒカリ		4.7	4.6	98%	2.2	48%	83%	88%	100%
ひとめぼれ		2.9	2.6	88%	1.4	50%	101%	89%	115%
島根	100	27.8	28.3	102%	10.9	39%	90%	101%	107%
きぬむすめ		12.3	11.7	95%	4.1	33%	91%	107%	117%
コシヒカリ		9.2	9.7	106%	4.1	45%	83%	91%	93%
つや姫		4.7	5.3	112%	2.0	42%	94%	104%	141%
岡山	99	31.7	31.7	100%	9.8	31%	90%	132%	105%
アケボノ		5.3	2.7	51%	0.8	16%	81%	44%	62%
きぬむすめ		5.9	7.5	128%	1.6	27%	86%	222%	122%
コシヒカリ		4.9	5.6	115%	2.7	55%	96%	187%	119%
広島	101	26.3	29.4	112%	13.9	53%	80%	98%	95%
コシヒカリ		9.9	11.9	120%	5.1	51%	76%	104%	96%
あきさかり		5.1	6.3	124%	2.6	51%	78%	85%	97%
あきろまん		2.4	2.6	111%	1.3	57%	78%	78%	87%

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量		契約数量		販売数量		参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
		①	②	②/①	③	③/①	集荷数量	契約数量	販売数量	
山口	103	31.3	26.5	85%	12.2	39%	79%	68%	74%	
コシヒカリ		7.2	5.7	78%	3.8	52%	70%	53%	80%	
ひとめぼれ		7.3	6.4	87%	2.8	38%	74%	71%	68%	
きぬむすめ		7.5	6.6	89%	2.4	32%	93%	80%	84%	
徳島	100	3.5	2.6	75%	2.2	63%	74%	51%	86%	
コシヒカリ		1.4	1.3	93%	1.1	79%	71%	66%	98%	
あきさかり		1.7	1.0	55%	0.8	45%	77%	36%	76%	
香川	100	15.3	21.0	137%	5.4	35%	82%	100%	104%	
コシヒカリ		4.1	6.0	146%	2.2	54%	78%	100%	112%	
ヒノヒカリ		4.6	6.0	132%	1.1	25%	83%	100%	91%	
あきさかり		3.1	4.0	128%	1.1	34%	83%	100%	84%	
愛媛	102	7.1	5.4	76%	4.2	59%	64%	63%	126%	
コシヒカリ		2.5	2.2	89%	2.2	86%	65%	63%	158%	
ヒノヒカリ		0.8	0.6	80%	0.4	52%	47%	53%	89%	
あきたこまち		0.2	0.2	88%	0.2	65%	28%	25%	58%	
高知	100	7.3	7.2	99%	6.9	95%	80%	90%	86%	
コシヒカリ		5.4	5.4	100%	5.4	100%	86%	86%	86%	
ヒノヒカリ		0.8	0.5	65%	0.6	75%	59%	64%	73%	
福岡	98	41.0	39.1	95%	17.3	42%	79%	101%	123%	
夢つくし		11.9	12.7	107%	6.7	56%	72%	101%	119%	
ヒノヒカリ		10.2	10.2	100%	3.8	38%	76%	94%	160%	
元気つくし		14.6	12.1	83%	5.2	35%	87%	109%	114%	
佐賀	99	27.9	27.2	97%	9.9	36%	85%	176%	118%	
さがびより		12.4	12.4	100%	2.6	21%	91%	270%	124%	
夢しずく		9.0	9.1	101%	4.4	49%	83%	149%	130%	
ヒノヒカリ		3.6	2.9	81%	1.0	27%	69%	122%	96%	
長崎	102	6.2	7.1	114%	1.6	26%	65%	93%	53%	
にこまる		2.4	3.2	131%	0.5	19%	58%	100%	55%	
なつほのか		1.5	1.9	125%	0.2	16%	68%	97%	30%	
ヒノヒカリ		0.9	1.0	111%	0.3	30%	56%	93%	86%	
熊本	102	23.8	33.0	139%	8.8	37%	81%	405%	108%	
ヒノヒカリ		7.8	2.4	31%	2.4	31%	71%	105%	105%	
森のくまさん		3.2	0.6	18%	0.6	18%	79%	95%	95%	
コシヒカリ		4.4	2.8	63%	2.8	63%	87%	94%	94%	
大分	101	9.4	9.7	102%	3.5	37%	70%	81%	89%	
ヒノヒカリ		3.8	3.6	95%	1.1	28%	64%	73%	80%	
なつほのか		1.7	2.2	132%	0.5	30%	
ひとめぼれ		1.3	1.4	107%	0.5	41%	69%	78%	84%	
宮崎	97	8.6	8.6	100%	7.0	82%	85%	119%	97%	
コシヒカリ		4.4	4.4	100%	4.4	100%	96%	96%	96%	
ヒノヒカリ		3.5	3.5	100%	2.0	56%	80%	202%	113%	
鹿児島	97	6.5	6.5	100%	5.8	90%	79%	79%	80%	
ヒノヒカリ		1.5	1.5	100%	1.0	62%	73%	73%	69%	
あきほなみ		0.6	0.6	100%	0.6	88%	63%	63%	68%	
コシヒカリ		2.4	2.4	100%	2.4	100%	81%	81%	81%	
沖縄	105	1.1	1.1	100%	1.1	98%	94%	94%	98%	
全国①	101	2,210	2,009	91%	778	35%	91%	97%	109%	
参考	前年同月(令和5年産)②	2,440	2,067	85%	712	29%				
	前年同月差(①-②)	▲230	▲58	+6%	+66	+6%				

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「一」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 「参考:前年同月比」で、令和6年産又は令和5年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

令和6年産備蓄米の買入入札結果

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	-	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	-	0.0%
長崎			
熊本	274	-	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

(参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

4 令和6年産の水田における作付状況（令和6年9月15日時点）

- ・ 全国の主食用米の作付面積は、都道府県ごとの増減があるものの、前年実績（124.2万ha）から1.7万ha増加し、125.9万haとなった。
- ・ 戦略作物等の作付面積は、飼料用米及び米粉用米が減少し、新市場開拓用米、加工用米及びWCS用稲が増加するとともに、麦、大豆及び飼料作物等については、1.8万haの畑地化により、水田における作付面積（基幹作）が減少した。

（1）主食用米及び戦略作物等の作付状況

	主食用米	戦略作物等									備蓄米
		加工用米	新規需要米				麦	大豆	飼料作物 そば なたね	戦略作物等 合計面積	
			新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵 粗飼料用稲)					
H30年産	138.6	5.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0	2.2
R元年産	137.9	4.7	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6	3.3
R2年産	136.6	4.5	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6	3.7
R3年産	130.3	4.8	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2	3.6
R4年産	125.1	5.0	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9	3.6
R5年産	124.2	4.9	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1	3.5
R6年産	125.9	5.0	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3	3.0
畑地化面積	—	—	—	—	—	—	0.3	0.2	0.8	1.3 (1.8)※	—

注1：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲）は取組計画の認定面積。

注2：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。

注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

※R6年産畑地化面積の戦略作物等合計面積欄の1.8万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。

(2) 令和6年産の水田における都道府県別の作付状況 (令和6年9月15日時点)

都道府県	主食用米			戦略作物等										備蓄米	【参考】 R6年 畑地化面積	
	①	【参考】		加工用米	新規需要米					小麦	大豆	飼料作物	そば			なたね
		前年産 (5年産) ②	増減 ①-②		新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵 稲飼料用稲)	その他							
全国計	125.9万	124.2万	1.7万	50,197	11,246	6,330	98,666	56,479	69	103,099	84,416	49,471	23,984	575	30,014	17,653
北海道	83,700	82,200	1,500	6,800	2,515	153	5,303	2,484	-	31,782	16,498	8,944	5,430	371	1,814	11,113
青森	37,200	33,800	3,400	680	499	9	5,351	933	-	506	4,814	2,768	967	5	4,040	1,081
岩手	43,100	42,800	300	1,277	435	17	4,802	2,532	1	3,494	4,052	6,134	569	12	644	604
宮城	58,400	57,200	1,200	945	1,155	86	7,228	2,974	1	2,231	9,388	4,840	402	0	2,201	338
秋田	72,200	69,900	2,300	8,419	544	275	2,453	1,367	2	142	8,475	1,765	3,484	4	2,682	344
山形	52,400	52,400	0	4,309	476	103	4,663	1,366	3	89	4,497	2,257	4,128	1	3,422	1,010
福島	56,500	53,100	3,400	429	178	15	6,967	1,098	0	376	875	1,552	1,395	89	5,558	228
茨城	59,900	57,800	2,100	1,291	1,089	95	10,347	638	1	3,866	671	439	389	0	125	335
栃木	49,000	47,200	1,800	1,912	60	909	11,556	2,329	3	7,488	353	2,730	1,137	6	1,062	330
群馬	12,800	12,400	400	1,355	2	213	1,018	645	-	2,208	129	175	24	1	-	76
埼玉	28,400	27,500	900	144	58	918	2,073	120	-	2,228	364	141	88	2	40	9
千葉	48,300	45,800	2,500	2,072	49	119	6,642	1,307	-	469	233	275	4	-	123	24
東京	107	111	▲4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,840	2,850	▲10	-	-	0	12	3	-	3	7	3	1	-	3	神奈川
新潟	101,400	100,600	800	6,760	1,830	1,389	2,866	687	0	215	3,911	295	822	-	4,658	130
富山	31,200	31,200	0	1,143	358	320	1,914	538	-	3,258	3,668	334	256	19	1,848	66
石川	21,200	20,800	400	529	89	236	507	124	-	1,214	983	24	149	-	164	2
福井	21,900	21,500	400	493	253	125	1,531	166	6	5,156	130	44	523	-	700	10
山梨	4,590	4,660	▲70	68	-	21	18	23	-	67	96	21	111	0	-	-
長野	29,000	29,300	▲300	756	297	31	306	285	-	2,487	634	549	1,998	0	216	227
岐阜	19,600	19,700	▲100	1,139	140	72	2,777	320	-	3,718	298	570	248	-	104	16
静岡	14,400	15,000	▲600	99	1	8	774	332	-	258	30	40	29	-	4	7
愛知	25,000	24,700	300	650	43	303	1,309	183	-	5,722	84	135	5	10	143	-
三重	24,500	24,900	▲400	176	128	78	1,951	304	-	7,084	247	152	11	8	-	5
滋賀	27,400	27,000	400	505	250	50	1,507	334	-	8,505	537	189	120	12	231	7
京都	13,000	13,200	▲200	530	21	12	119	178	-	275	264	43	140	-	-	37
大阪	4,290	4,430	▲140	0	-	1	6	6	-	0	5	1	-	-	-	14
兵庫	32,200	32,500	▲300	667	215	40	690	1,040	6	1,954	1,620	730	108	8	-	96
奈良	7,960	8,200	▲240	11	-	31	32	41	-	72	23	5	2	0	-	9
和歌山	5,680	5,780	▲100	-	-	1	2	4	-	9	8	2	2	-	-	1
鳥取	11,600	11,700	▲100	17	33	1	717	425	0	81	569	757	321	0	77	187
島根	15,700	15,900	▲200	200	2	7	735	835	0	252	566	420	284	6	25	63
岡山	27,200	26,900	300	281	196	81	1,143	533	-	1,168	1,003	835	105	0	34	40
広島	20,100	20,500	▲400	358	55	93	355	740	0	308	233	907	262	0	11	127
山口	15,800	16,000	▲200	972	101	16	999	441	0	817	654	846	49	0	-	1
徳島	9,790	9,480	310	19	38	12	621	254	-	52	4	86	2	-	62	-
香川	9,770	10,100	▲330	53	34	8	190	343	-	1,184	33	245	9	1	-	-
愛媛	12,700	12,800	▲100	45	-	5	326	255	-	421	319	171	4	-	-	15
高知	10,100	10,200	▲100	83	-	23	1,047	334	-	3	51	127	0	-	2	75
福岡	32,200	32,300	▲100	214	13	232	2,160	2,307	-	1,190	7,691	405	34	-	7	309
佐賀	22,000	21,700	300	376	10	16	709	2,280	-	1,107	6,455	357	15	1	-	86
長崎	9,360	10,000	▲640	5	5	5	122	1,597	3	86	255	1,690	37	1	-	135
熊本	28,800	28,900	▲100	667	39	160	1,392	9,401	21	776	2,110	1,803	169	13	-	341
大分	17,800	18,100	▲300	159	5	8	1,793	2,799	-	656	1,100	905	86	2	18	53
宮崎	12,400	12,700	▲300	2,108	33	21	886	7,375	20	17	204	3,018	26	0	-	65
鹿児島	15,600	15,800	▲200	1,443	1	10	745	4,158	1	102	277	1,720	41	2	-	33
沖縄	557	544	13	40	-	2	1	43	-	-	-	23	-	-	-	-

※畑地化事業による畑地化した面積は含まない。

- 注1：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米面積。
- 注2：加工用米及び新規需要米は取組計画の認定面積で、備蓄米は地域農業再生協議会が把握した面積。
- 注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
- 注4：R6年産畑地化面積は、R6年度に畑地化促進事業で採択された面積。

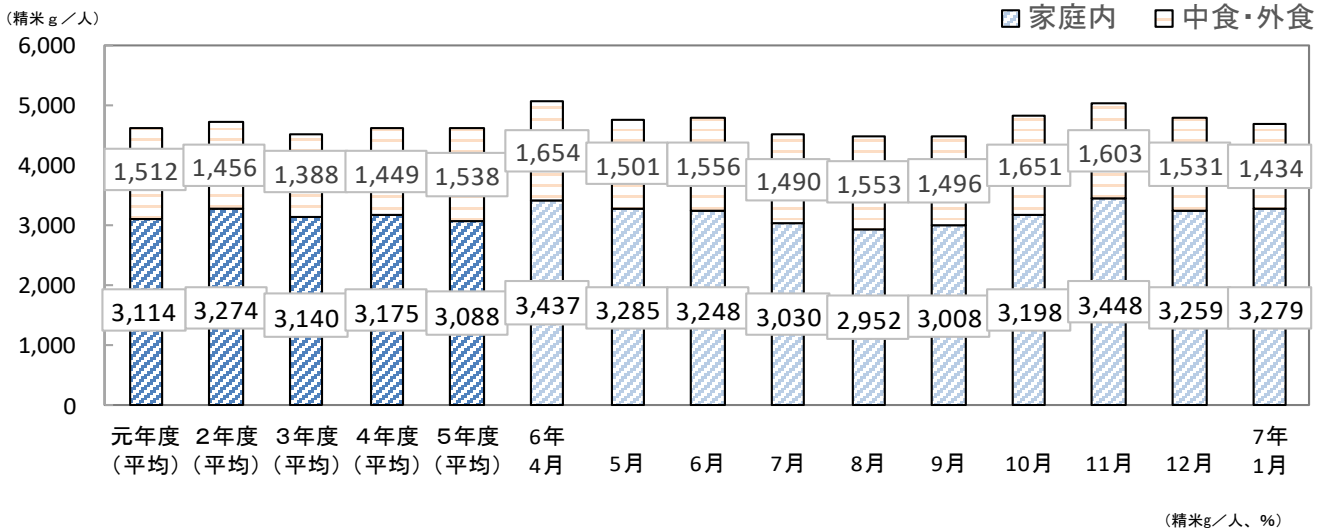
4 消費の動向

1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
 【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和7年1月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比+3.9%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比+8.4%、中食・外食では▲5.2%。

(1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)				前年同月比 (%)					
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
令和6年 4月	5,091	3,437	1,654	1,007	647	100.0	67.5	32.5	19.8	12.7	2.6	2.3	3.1	▲0.6	9.5
5月	4,785	3,285	1,501	900	601	100.0	68.7	31.4	18.8	12.6	1.6	4.3	▲3.9	▲8.8	4.5
6月	4,804	3,248	1,556	965	590	100.0	67.6	32.4	20.1	12.3	2.5	2.3	2.8	4.1	0.7
7月	4,521	3,030	1,490	897	593	100.0	67.0	33.0	19.8	13.1	0.4	0.4	0.2	▲5.8	10.8
8月	4,505	2,952	1,553	970	583	100.0	65.5	34.5	21.5	12.9	3.6	3.4	4.0	5.0	2.5
9月	4,504	3,008	1,496	903	593	100.0	66.8	33.2	20.0	13.2	0.6	0.0	1.9	0.9	3.5
10月	4,849	3,198	1,651	1,025	626	100.0	66.0	34.0	21.1	12.9	0.5	▲2.0	5.7	2.6	11.4
11月	5,051	3,448	1,603	973	630	100.0	68.3	31.7	19.3	12.5	2.2	3.0	0.6	▲5.0	10.5
12月	4,790	3,259	1,531	927	604	100.0	68.0	32.0	19.4	12.6	6.8	13.3	▲4.8	▲7.7	▲0.2
7年 1月	4,714	3,279	1,434	861	574	100.0	69.6	30.4	18.3	12.2	3.9	8.4	▲5.2	▲11.7	6.9

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和7年1月分の有効調査世帯数は1,492世帯。

注2：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- ・ 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「ドラッグストア」の順となっている。
- ・ 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで、「デパート」、「スーパーマーケット」の順となっている※。
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- ・ 令和7年1月の家庭内の月末在庫数量は、6.6kgとなっている。

(2) 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4	-
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-
令和6年4月	0.9	53.1	10.4	3.5	0.3	5.0	1.0	2.5	1.7	5.3	7.8	11.7	2.9	1,023
5月	1.5	52.5	9.0	3.1	0.1	6.0	1.4	2.9	2.3	4.0	8.3	12.0	3.4	1,016
6月	1.1	52.8	11.4	4.4	0.4	6.3	1.4	2.7	1.3	3.5	8.2	11.4	2.8	953
7月	0.8	52.0	8.8	3.5	0.4	5.7	1.0	2.9	0.9	5.2	9.0	12.8	2.3	878
8月	0.9	56.1	9.0	3.3	0.1	5.9	1.1	3.0	1.9	3.5	8.2	13.5	1.5	888
9月	1.6	51.4	5.9	3.1	0.0	6.5	2.0	3.5	2.6	5.1	6.9	20.0	2.4	806
10月	1.3	51.7	6.8	3.6	0.5	5.6	0.7	2.6	2.0	5.2	7.1	17.5	4.5	1,049
11月	1.0	50.0	6.7	3.6	0.7	4.7	1.0	2.0	2.5	5.0	9.7	17.0	4.6	1,065
12月	1.0	50.2	7.0	3.4	0.3	4.6	1.7	1.9	2.4	5.7	8.1	18.4	2.6	995
1月	1.5	49.3	9.8	3.9	0.8	7.3	1.8	2.0	1.9	5.6	7.6	13.7	3.0	880

(イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和元年度	618	399	355	323	※545	424	477	473	434	373	494	-
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年4月	※452	416	366	383	※441	384	379	523	388	325	566	1,799
5月	659	410	403	349	※678	454	415	556	393	357	607	1,655
6月	658	435	412	385	※830	784	322	631	394	316	504	1,551
7月	※697	479	441	416	※808	441	408	483	※498	415	544	1,467
8月	※700	532	494	434	※495	450	474	578	449	320	681	1,417
9月	742	620	570	513	※650	546	532	590	529	437	636	1,349
10月	640	635	582	577	※510	589	※520	596	585	381	686	1,771
11月	706	650	598	573	※517	606	564	641	537	493	734	1,649
12月	894	653	637	566	※724	576	566	843	636	387	783	1,564
1月	737	693	654	622	※876	656	653	622	572	449	742	1,492

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
 2 購入単価は消費税を除く本体価格である。
 3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。
 4 令和元～5年度は4月から翌年3月までの平均値である。

(ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
令和 元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0	6.4	6.6	6.9	6.6			6.1	3.4
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21			2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

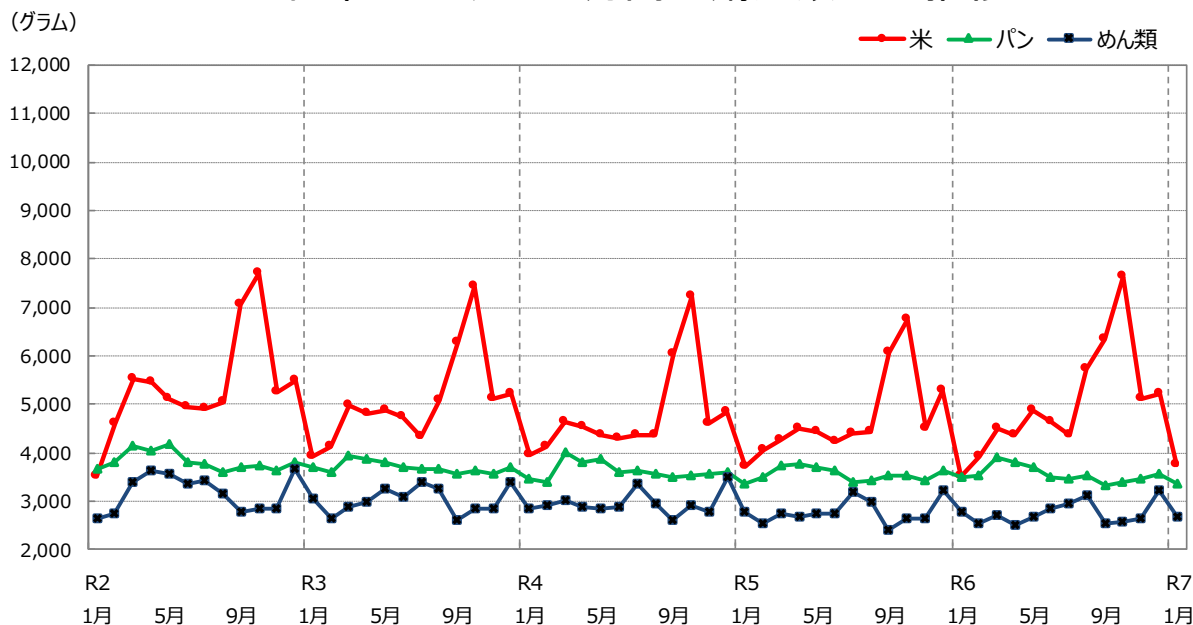
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年1月の米の購入数量は、対前年同月+6.8%の3.8kg、パンは▲ 4.3%の3.4kg、めん類は▲ 3.1%の2.7kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



(グラム)

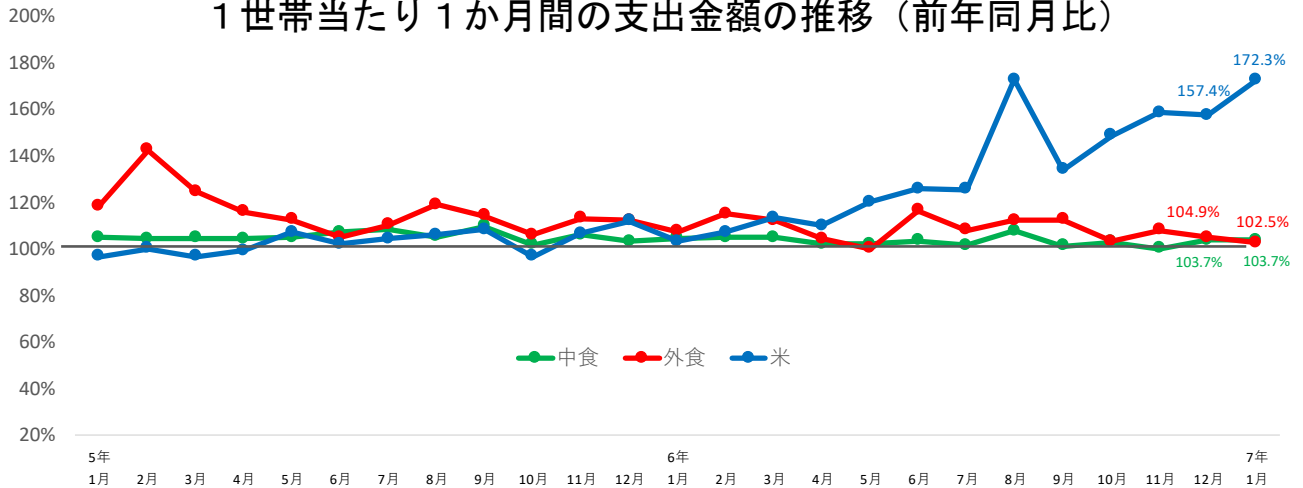
	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年 1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年1月の中食の支出金額は、対前年同月比+3.7%、外食は+2.5%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



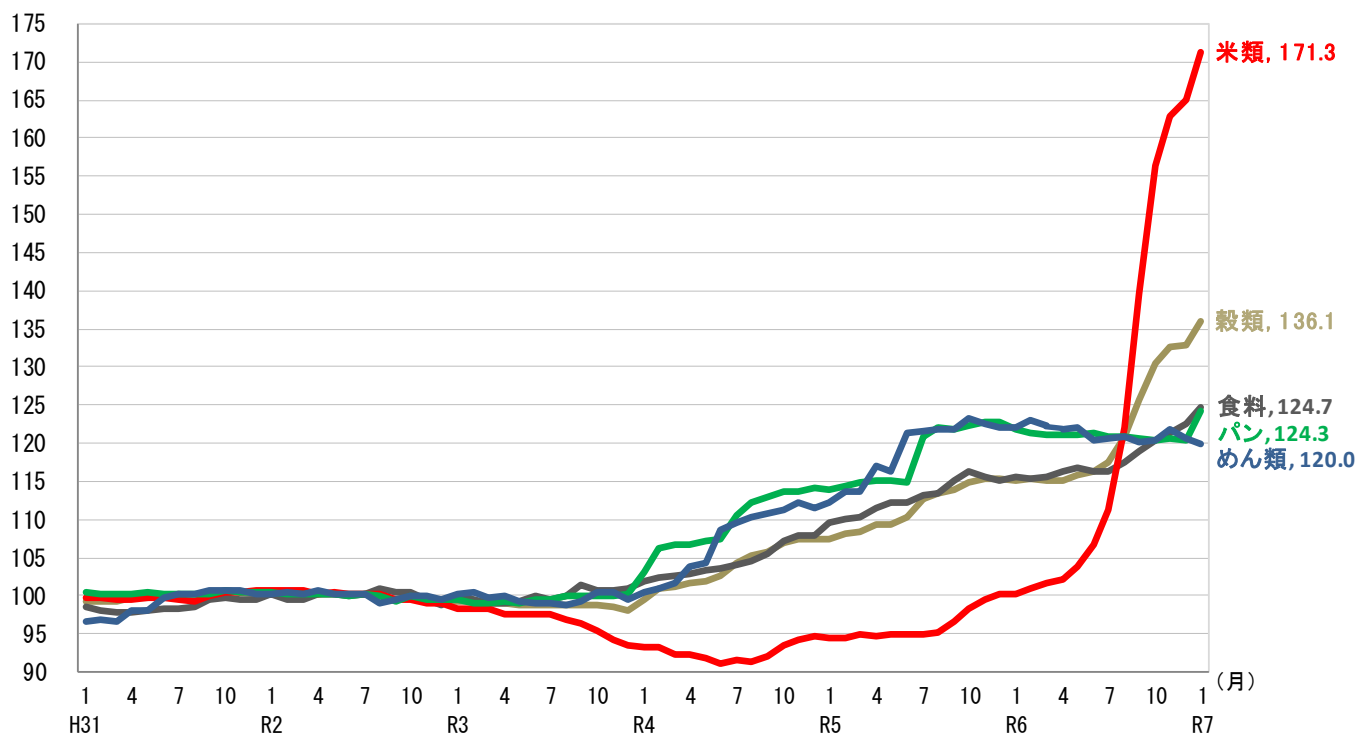
	穀類	中食 (主食的調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・ その他	調理パン	他の主食 的調理食 品	
		米	パン	麺類	他の穀類						
5年 1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%
2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%
3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%
4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%
5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%
6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%
7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%
8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%
9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%
10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%
11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%
12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%
6年 1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年 1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%

	外食 (食事代)	日本そば・ うどん	中華そば	他の麺 類外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバー ガー	他の主食 的外食
		5年 1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年 1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年 1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年1月の米類の指数は対前年同月比 +70.9%の171.3ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	
令和元年(平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年(平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年(平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年(平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年(平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

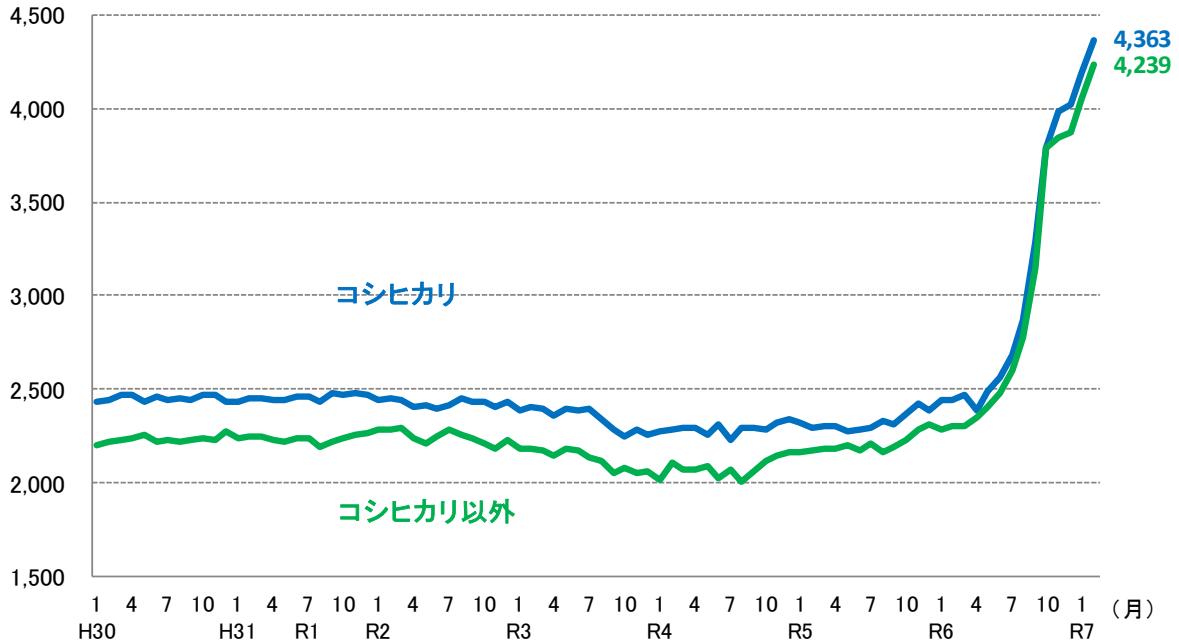
注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

注3：令和元年～6年のデータは年平均であり、7年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年2月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+78.7%の4,363円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+84.3%の4,239円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6
コシヒカリ	2,457	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951
前年比	0.2%	▲1.3%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363										
前年同月比	71.5%	78.7%										
コシヒカリ以外	4,051	4,239										
前年同月比	77.4%	84.3%										

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都都区における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和7年1月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが94%、中食・外食事業者等向けが101%で、全体としては97%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年1月の販売数量と比較すると100%となる。
- 前年同月を基準にした令和7年1月の販売価格の値動きは、小売事業者向け168.8、中食・外食事業者等向け143.4。

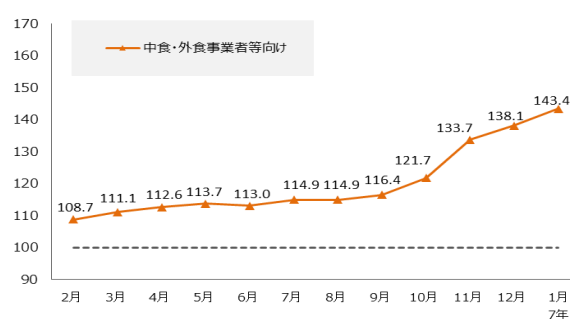
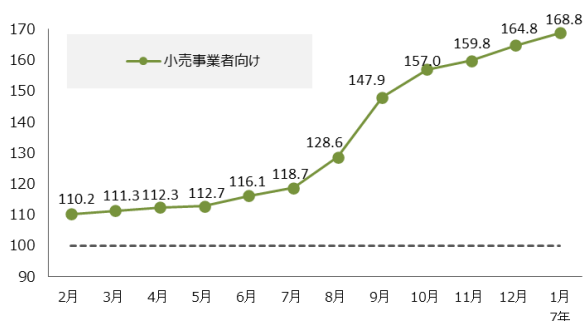
1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%												
(※令和元年との比較)	(104%)												
中食・外食事業者等向け	101%												
(※令和元年との比較)	(96%)												
販売数量計	97%												
(※令和元年との比較)	(100%)												

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

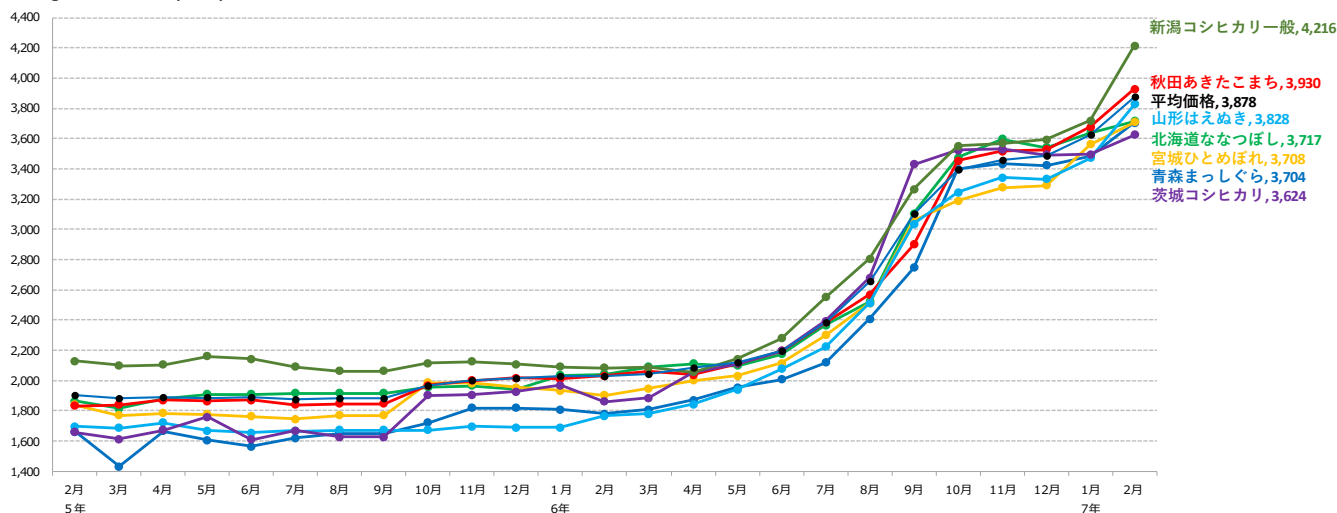
注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和7年2月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+250円(+6.9%)、対前年同月差+1,849円(+91.1%)の3,878円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

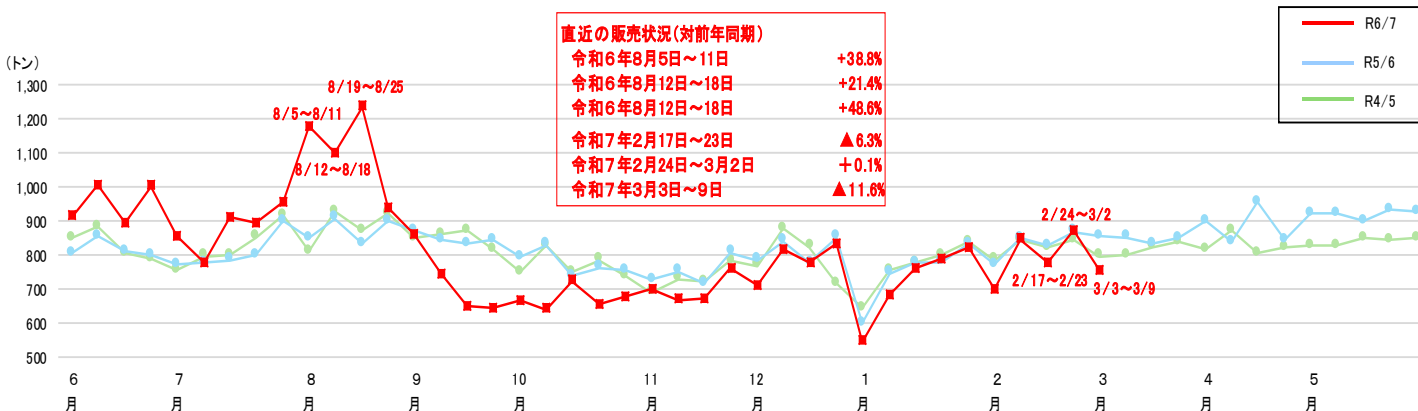
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

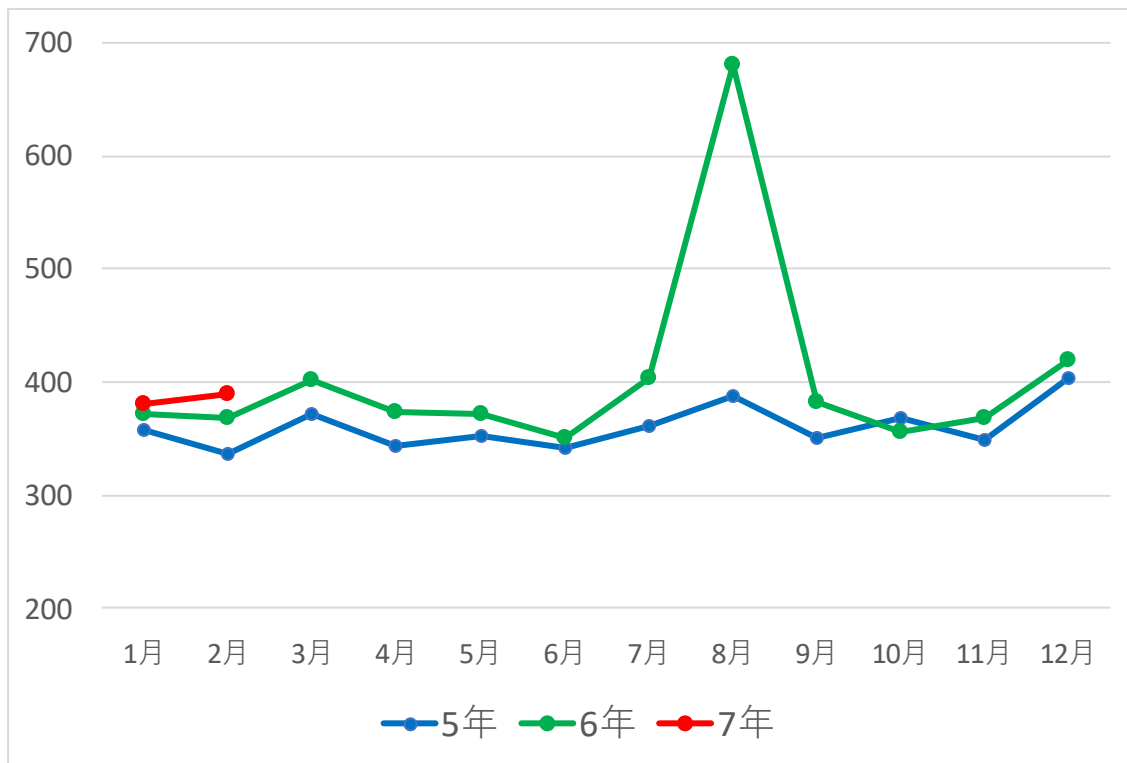
注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和6年4月以降の販売量は、令和4年及び5年と比較して堅調に推移。
- 令和6年8月は南海トラフ地震臨時情報(8月8日発表)、その後の地震、台風等による買い込み需要が発生したこと等により8月5日以降伸びが著しい週が3週連続。9月2日以降の週は概ね前年を下回る水準で推移し、令和7年3月3日の週は対前年同期▲11.6%。



【パックご飯の販売数量】

(単位：精米トン)



(単位：精米トン、%)

	5年	6年 ①	7年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	357	372	381	102%
2月	337	368	389	106%
3月	371	401		
4月	344	374		
5月	352	371		
6月	341	350		
7月	361	403		
8月	388	680		
9月	351	383		
10月	369	356		
11月	349	368		
12月	403	420		

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	分類名	主な 分類基準	6年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月
米類			114%	108%	107%	109%	108%	138%	105%	95%	102%	100%	99%	103%
	米	精米、玄米、もち米	117%	112%	117%	125%	114%	145%	94%	89%	98%	99%	100%	102%
	包装餅	切り餅、板餅	113%	99%	102%	98%	104%	140%	116%	92%	110%	99%	101%	108%
	米飯加工品		114%	106%	102%	100%	102%	147%	105%	91%	97%	101%	96%	102%
	かゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売される おかゆ、雑炊、リゾット	128%	116%	106%	100%	96%	122%	92%	87%	88%	100%	93%	88%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱調理後に無菌 包装したものを)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん	106%	104%	102%	98%	101%	147%	101%	90%	97%	97%	93%	96%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから 炊飯したものを)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん	119%	100%	101%	106%	114%	177%	131%	98%	108%	115%	111%	136%
	冷凍米飯加工品		109%	107%	105%	105%	104%	120%	106%	102%	108%	105%	101%	104%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、 ドライカレー などの米飯群	107%	105%	102%	103%	100%	117%	100%	92%	101%	96%	93%	95%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	104%	98%	103%	96%	99%	115%	107%	103%	96%	103%	98%	114%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご 飯、オムライス、カレーライス	110%	115%	103%	107%	118%	127%	122%	126%	133%	129%	131%	126%
	惣菜		98%	99%	108%	108%	131%	117%	112%	113%	101%	100%	99%	95%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりど おかずがセットになった弁当	107%	106%	118%	111%	128%	119%	117%	110%	99%	99%	100%	94%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、 細巻き、太巻き、恵方巻き	94%	96%	104%	116%	124%	113%	110%	115%	100%	95%	90%	86%
弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅 弁、オムライス、炒飯	81%	85%	86%	95%	132%	116%	105%	127%	112%	120%	116%	117%	
パン・シリアル類		106%	102%	100%	99%	99%	102%	102%	99%	102%	102%	98%	95%	
食パン	食パン、クロワッサン、 フランスパン	105%	101%	100%	97%	97%	101%	100%	97%	101%	101%	97%	96%	
菓子パン	果物、チョコレート、 クリーム・ジャムを使用したパン	105%	101%	99%	98%	98%	100%	100%	99%	100%	102%	97%	94%	
調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、 ホットドック	108%	108%	105%	102%	107%	108%	109%	102%	106%	105%	102%	99%	
シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	110%	109%	108%	111%	106%	114%	112%	112%	112%	108%	103%	96%	
麺類		106%	99%	99%	103%	100%	109%	101%	97%	102%	101%	98%	102%	
インスタント 袋麺	袋入りのインスタントラーメン、 そば、うどん	108%	94%	99%	105%	101%	110%	98%	96%	103%	97%	96%	103%	
カップ麺	ラーメン、そば、 うどん等の即席麺	106%	97%	97%	104%	102%	114%	100%	99%	105%	102%	99%	105%	
生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、 中華そば・焼きそば	104%	101%	99%	100%	97%	103%	101%	96%	100%	101%	97%	99%	
スパゲッティ	乾スパゲッティ、 ゆでスパゲッティ	116%	105%	106%	104%	100%	119%	107%	98%	100%	103%	97%	100%	
冷凍麺	冷凍パスタ、 そば、うどんなどの麺類	109%	101%	103%	104%	102%	106%	103%	98%	100%	101%	96%	99%	
粉類(米粉を除く)		103%	94%	95%	102%	98%	105%	99%	94%	96%	96%	90%	93%	
小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	106%	97%	101%	105%	98%	107%	102%	98%	99%	98%	95%	98%	
パン粉	パン粉、生パン粉	101%	95%	94%	99%	99%	104%	100%	96%	101%	97%	95%	93%	
プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの 素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	104%	92%	92%	102%	97%	104%	97%	89%	91%	93%	85%	91%	
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、 出し入り味噌	104%	98%	99%	100%	95%	97%	98%	95%	100%	100%	96%	95%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	113%	111%	110%	113%	110%	105%	109%	109%	114%	105%	112%	119%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	112%	101%	104%	101%	102%	105%	100%	97%	107%	104%	98%	96%
	清酒		106%	98%	99%	98%	96%	100%	97%	94%	100%	99%	97%	96%
	焼酎乙類		101%	98%	97%	98%	95%	100%	97%	95%	98%	97%	96%	95%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2025年1月のコメ・コメ加工品の輸出額は38億円（対前年比+10%）となった。
うちコメの輸出実績は対前年比+29%の8億円、米菓は-5%の4億円、日本酒は+6%の25億円、
パックご飯等は+67%の1億円、米粉及び米粉製品は-64%の0.0億円。

品目名		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	45,959トン	53,931トン	58,472トン	67,923トン	4,156トン	+13%	アメリカ 中国 香港 韓国 台湾
	金額	524億円	613億円	576億円	636億円	38億円	+10%	
コメ (援助米を除く)	数量	22,833トン	28,928トン	37,186トン	45,112トン	2,793トン	+17%	アメリカ 香港 シンガポール タイ 台湾
	金額	59億円	74億円	94億円	120億円	8億円	+29%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	5,141トン	4,523トン	4,565トン	4,656トン	289トン	+1%	アメリカ 台湾 サウジアラビア 香港 シンガポール
	原料米換算	4,370トン	3,845トン	3,880トン	3,958トン	246トン	+1%	
	金額	56億円	55億円	61億円	66億円	4億円	-5%	
日本酒 (清酒)	数量	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	31,056 キロリットル	1,827 キロリットル	+5%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	18,054トン	20,218トン	16,444トン	17,493トン	1,029トン	+5%	
	金額	402億円	475億円	411億円	435億円	25億円	+6%	
パックご飯等	数量	1,129トン	1,384トン	1,593トン	2,298トン	156トン	+46%	アメリカ ニュージーランド 韓国 台湾 ミャンマー
	原料米換算	594トン	727トン	837トン	1,208トン	82トン	+46%	
	金額	6億円	8億円	10億円	14億円	1億円	+67%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	88トン	173トン	101トン	123トン	4トン	-75%	ドイツ アメリカ 台湾 シンガポール
	原料米換算	108トン	213トン	125トン	152トン	6トン	-75%	
	金額	0.6億円	1.0億円	0.8億円	1.1億円	0.0億円	-64%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	23,535トン	29,868トン	38,148トン	46,472トン	2,881トン	+17%	アメリカ 香港 シンガポール 台湾 タイ
	金額	66億円	83億円	105億円	136億円	9億円	+31%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注2：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2025年1月の金額上位5か国・地域を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の商業用の米の輸出は、輸出数量が2,793トン（対前年同期比+17%）、輸出額が8億円（対前年同期比+29%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	2,793 (+17%)	830 (+29%)
香港	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	607 (-7%)	158 (+1%)
アメリカ	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	670 (+67%)	219 (+68%)
シンガポール	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	515 (-4%)	114 (+0%)
台湾	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	161 (+56%)	51 (+48%)
カナダ	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	128 (+78%)	40 (+113%)
タイ	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	192 (+83%)	52 (+95%)
オーストラリア	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	67 (-43%)	26 (-33%)
イギリス	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	74 (-8%)	27 (+1%)
ドイツ	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	50 (+85%)	17 (+70%)
スペイン	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	64 (+106%)	18 (+127%)
アラブ首長国連邦	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	— (-100%)	— (-100%)
フランス	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	60 (+22%)	19 (+22%)
フィリピン	26	8	59	20	84	33	396	113	462	144	6 (-40%)	4 (-1%)
オランダ	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	0 (-100%)	0 (-96%)
イスラエル	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	33 (+136%)	11 (+97%)
スイス	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	3 (-67%)	2 (-44%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	133	37	332	98	31 (-31%)	10 (-22%)
ベトナム	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	— (-100%)	— (-100%)
中国	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	11 (注5)	8 (注5)
ロシア	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	27 (注5)	12 (注5)
その他	986	237	1,055	343	1,010	306	1,271	402	1,618	511	94	41

(参考)EU ※	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	221 (+48%)	73 (+62%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	---------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注4：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注5：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の輸出実績が計上されていないため。

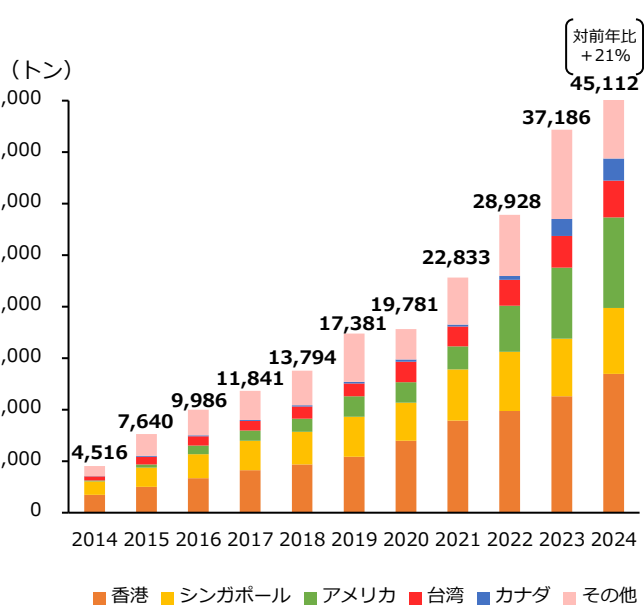
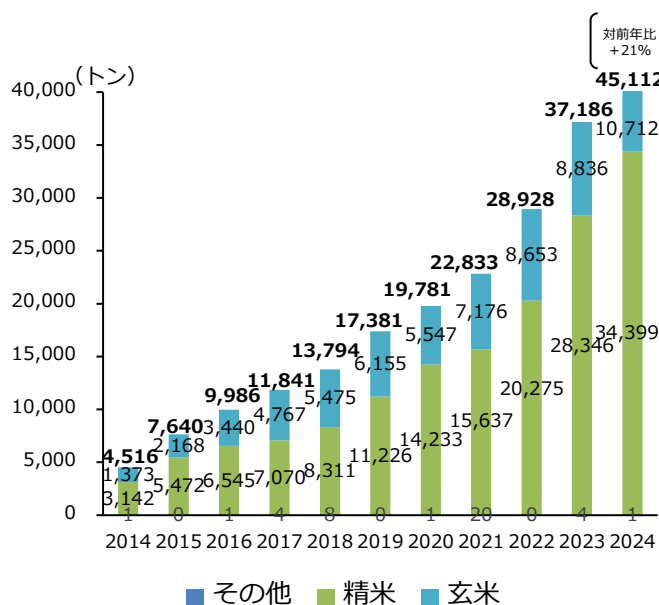
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(3) 2024年のコメの輸出実績の主な増加要因

・ 2024年のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は45,112トン（対前年比+21%）、輸出額は120億円（対前年比+28%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移

② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 📈 13,474トン（対前年比+19%） 3,267百万円（対前年比+24%）

アメリカ 📈 8,784トン（対前年比+28%） 2,527百万円（対前年比+43%）

シンガポール 📈 6,406トン（対前年比+15%） 1,353百万円（対前年比+17%）

カナダ 📈 2,138トン（対前年比+31%） 546百万円（対前年比+38%）

・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の米菓の輸出は、輸出数量が289トン（対前年同期比+1%）、輸出額が4.2億円（対前年同期比-5%）と、数量は増加、金額は減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	289 (+1%)	424 (-5%)
アメリカ	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	92 (+39%)	129 (+42%)
台湾	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	46 (-37%)	80 (-44%)
香港	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	28 (-29%)	50 (-19%)
韓国	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	6 (-72%)	10 (-73%)
サウジアラビア	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	52 (注4)	60 (注4)
シンガポール	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	9 (-63%)	13 (-72%)
ベトナム	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	4 (+71%)	9 (+43%)
タイ	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	7 (-36%)	12 (-20%)
オーストラリア	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	13 (+4%)	13 (+22%)
カナダ	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	6 (+37%)	12 (+99%)
オランダ	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	1 (+57%)	2 (+81%)
マレーシア	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	2 (-64%)	2 (-69%)
ブルガリア	102	25	144	33	76	22	106	38	181	71	8 (-50%)	3 (-45%)
Guam	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	2 (+927%)	4 (+1,022%)
アラブ首長国連邦	9	14	9	13	35	43	19	31	46	60	— (-100%)	— (-100%)
イギリス	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	2 (+132%)	6 (+274%)
フィリピン	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	3 (+1,541%)	6 (+2,297%)
ブラジル	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	0 (注4)	1 (注4)
スイス	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	— (-100%)	— (-100%)
中国	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	0 (+176%)	1 (+0%)
その他	116	144	156	206	128	190	141	207	133	219	8	14

(参考)EU ※	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	10 (-43%)	7 (-24%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------------	-------------

資料：財務省「貿易統計」

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：()内は対前年同期増減率である。

注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注4：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の日本酒の輸出は、輸出数量が1,827キロリットル（対前年同期比+5%）、輸出額が24.6億円（対前年同期比+6%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	31,056 (+6%)	43,469 (+6%)	1,827 (+5%)	2,456 (+6%)
中国	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,324	11,678	321 (+26%)	806 (+29%)
アメリカ	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	444 (+20%)	591 (+21%)
香港	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	85 (-45%)	262 (-20%)
韓国	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,895	3,750	331 (+7%)	248 (+4%)
台湾	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	230 (+4%)	117 (-19%)
シンガポール	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	41 (-36%)	83 (-36%)
カナダ	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	23 (-66%)	36 (-32%)
オーストラリア	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	45 (-5%)	51 (-6%)
イギリス	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	33 (+241%)	36 (+109%)
フランス	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	13 (-29%)	18 (-33%)
ベトナム	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	15 (+15%)	19 (+38%)
タイ	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	36 (-46%)	13 (-59%)
マレーシア	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	19 (-39%)	25 (-11%)
ドイツ	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	12 (-34%)	13 (-10%)
オランダ	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	41 (+350%)	41 (+255%)
イタリア	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	19 (+128%)	10 (+12%)
スペイン	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	16 (+128%)	9 (+221%)
ブラジル	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	15 (-51%)	10 (-59%)
フィリピン	56	52	68	81	119	140	113	123	140	165	0 (-96%)	0 (-93%)
アラブ首長国連邦	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	— (-100%)	— (-100%)
その他	673	760	1,162	1,469	1,452	1,593	1,218	1,322	1,223	1,343	90	66

(参考)EU ※	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	136 (+79%)	108 (+34%)
----------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------------	---------------

資料：財務省「貿易統計」

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：()内は対前年同期増減率である。

注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が156トン（対前年同期比+46%）、輸出額が1.1億円（対前年同期比+67%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	156 (+46%)	109 (+67%)
アメリカ	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	81 (+102%)	51 (+147%)
台湾	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	9 (+19%)	8 (-19%)
香港	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	10 (-35%)	7 (-38%)
オーストラリア	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	1 (+55%)	1 (+165%)
シンガポール	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	1 (-90%)	1 (-79%)
ミャンマー	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	3 (注7)	7 (注7)
韓国	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	23 (+21%)	12 (+27%)
タイ	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	7 (-12%)	4 (-4%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	16 (注7)	13 (注7)
ベトナム	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	0 (注7)	0 (注7)
グアム	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	0 (注7)	0 (注7)
カナダ	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	2 (+62%)	2 (+195%)
中国	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	0 (-94%)	0 (+9%)
オランダ	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	2 (+9%)	1 (+23%)
マレーシア	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	— (-100%)	— (-100%)
イギリス	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	— (-100%)	— (-100%)
モンゴル	—	—	—	—	0	0	1	2	9	7	— (注7)	— (注7)
フィリピン	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	0 (注7)	1 (注7)
ドイツ	0	1	2	3	4	3	1	2	3	4	— (-100%)	— (-100%)
その他	19	11	25	13	20	11	28	21	22	17	2	1
(参考)EU ※	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	— (-100%)	— (-100%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減率である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

注7：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の米粉の輸出は、輸出数量が0トン（対前年同期比-100%）、輸出額が1.4百万円（対前年同期比-80%）と、数量・金額ともに減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	226	48.4	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	0 (-100%)	1.4 (-80%)
タイ	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	— (-100%)	— (-100%)
ロシア	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	— (注5)	— (注5)
台湾	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	0 (注5)	0.5 (注5)
アメリカ	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	0 (注4)	0.7 (+192%)
シンガポール	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	0 (注4)	0.2 (-50%)
フランス	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	— (注5)	— (注5)
ドイツ	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	— (注5)	— (注5)
オーストラリア	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1	1.6	— (注5)	— (注5)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8	— (注5)	— (注5)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0	0.7	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.6	— (注5)	— (注5)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.5	— (注5)	— (注5)
オランダ	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0	0.4	— (注5)	— (注5)
香港	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0	0.3	— (-100%)	— (-100%)
カナダ	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0	0.2	— (注5)	— (注5)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	0	0.7	—	—	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	—	—	— (注5)	— (注5)
ベトナム	—	—	—	—	—	—	0	0.3	—	—	— (注5)	— (注5)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	— (注5)	— (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	8.0	1.2	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)

(参考)EU ※	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	— (注5)	— (注5)
----------	---	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	------	-----------	-----------

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の数量が1トン未満であるため。

注5：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2025年1月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が4.5トン（対前年同期比－7％）、輸出額が3.0百万円（対前年同期比－41％）と、数量・金額ともに減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 1月	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	4.5 (-7%)	3.0 (-41%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	0.8 (-62%)	0.6 (-80%)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	— (注3)	— (注3)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	3.7 (+55%)	2.4 (+55%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	— (注3)	— (注3)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	— (注3)	— (注3)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	— (注3)	— (注3)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	— (注3)	— (注3)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	— (注3)	— (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	— (注3)	— (注3)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	— (注3)	— (注3)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	— (注3)	— (注3)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	— (注3)	— (注3)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	— (注3)	— (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
その他	—	—	0.5	0.4	0.4	0.5	—	—	—	—	—	—

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1月の輸出実績が計上されていないため。

注4：2022年から2024年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	<ul style="list-style-type: none">・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	<ul style="list-style-type: none">・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
シンガポール	8億円	16億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
台湾	5億円	9億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る
その他	13億円	14億円	<ul style="list-style-type: none">・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る

2. 輸出産地の育成・展開

<輸出産地数>

- ・ 30~40産地
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

<今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

<生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ (一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域(UAE・欧州等)での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

<戦略的サプライチェーンの構築>

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【<https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タイ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (2月末現在)	316	260	42	56	19	693	581	100

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うるち)		令和5年度(うるち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）	24,512	10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）	382	10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）	1,591	11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）	3,266	12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計	29,751	令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）		令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計		令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うるち合計	96,562	令和5年度うるち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分	3,184	8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分		令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	5,584	令和5年度もち合計	6,667

※うるち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和6年9月6日)	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
第2回 (令和6年10月18日)	一般米	15,676	260	670				1,500		4,394		22,500
	砕精米	760	100	1,640								2,500
	計	16,436	360	2,310				1,500		4,394		25,000
第3回 (令和6年11月22日)	一般米	12,662	400	896	90	320		7,496		636		22,500
	砕精米	1,200	200	200				500		400		2,500
	計	13,862	600	1,096	90	320		7,996		1,036		25,000
第4回 (令和6年12月20日)	一般米	9,824	756	2,848		40		130		8,902		22,500
	砕精米	1,032	480	420	108					460		2,500
	計	10,856	1,236	3,268	108	40		130		9,362		25,000
令和6年度計	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計 (参考)	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 (参考)	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 (参考)	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 (参考)	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和6年5月21日)	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 (令和6年7月23・24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 (令和6年9月24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第4回 (令和6年11月26日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第5回 (令和7年1月28日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第6回 (令和7年3月11日)	一般米	1,166	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,166	0
令和6年度計	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 (参考)	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

	合計			(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	208,354	69,020	277,373	102,366	175,007

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 令和6年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。

注：3 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：4 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：5 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	
6年産	172,790	622,900	6,330	33,333	98,666	527,181	56,479	11,246	62,386	-	-	-	-	69	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成22年産～令和6年産）」

注1：令和6年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量とは異なる。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和6年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米	飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米				
全国	277,373	208,354	69,020	622,900	527,181	62,386	33,333	172,016	1,072,289
北海道	38,448	25,985	12,464	44,709	29,763	14,081	865	4,686	87,843
青森	4,298	3,873	424	35,219	32,230	2,931	58	24,416	63,933
岩手	7,018	5,624	1,394	28,216	25,750	2,372	95	3,415	38,650
宮城	5,174	4,175	1,000	45,974	39,055	6,456	464	11,276	62,425
秋田	49,112	28,512	20,600	18,553	13,841	3,159	1,552	14,512	82,177
山形	25,884	23,274	2,610	31,512	28,010	2,883	620	20,195	77,591
福島	2,409	2,123	286	37,766	36,678	1,007	80	26,313	66,487
茨城	6,897	6,558	339	60,897	54,572	5,820	505	616	68,410
栃木	10,419	10,150	270	66,603	61,683	333	4,588	5,773	82,796
群馬	6,816	6,816		6,104	5,050	11	1,043		12,920
埼玉	726	726		14,958	10,052	294	4,612	204	15,888
千葉	11,476	6,707	4,769	37,832	36,906	264	662	642	49,950
東京									
神奈川				58	57		1		58
新潟	37,469	21,284	16,185	33,404	15,597	10,088	7,719	24,499	95,372
富山	6,215	4,621	1,594	14,263	10,516	2,009	1,738	10,261	30,739
石川	2,881	2,182	699	4,326	2,596	477	1,254	874	8,081
福井	2,576	2,105	471	9,860	7,877	1,334	649	2,500	14,936
山梨	373	369	4	201	90		111		574
長野	4,657	4,450	207	4,044	1,951	1,895	199	1,352	10,053
岐阜	5,412	5,406	6	14,095	13,060	679	355	423	19,930
静岡	514	514		4,080	4,035	3	42	19	4,613
愛知	3,280	3,060	220	8,198	6,502	213	1,483	722	12,200
三重	883	816	67	10,736	9,713	637	386		11,619
滋賀	2,616	2,209	407	9,303	7,722	1,324	256	1,159	13,077
京都	2,682	2,666	15	762	601	102	60		3,444
大阪	1	1		34	30		4		35
兵庫	3,372	3,092	280	4,762	3,501	1,061	200		8,134
奈良	57	57		327	165		162		384
和歌山				16	11		5		16
鳥取	88	88		3,902	3,735	164	4	389	4,380
島根	1,051	947	104	3,846	3,797	12	36	126	5,023
岡山	1,533	1,443	90	7,498	6,003	1,082	413	191	9,221
広島	1,900	1,781	119	2,699	1,905	292	502	28	4,627
山口	5,013	4,922	91	5,628	5,025	522	81		10,641
徳島	92	89	2	3,118	2,882	180	56	235	3,445
香川	261	261		1,164	952	174	38		1,425
愛媛	224	224		1,598	1,572		26		1,822
高知	410	410		4,665	4,562		102	10	5,085
福岡	1,093	573	520	11,858	10,631	64	1,163	35	12,987
佐賀	2,054	107	1,947	3,797	3,658	52	86		5,851
長崎	27	27		657	610	22	25		684
熊本	3,535	1,787	1,748	8,299	7,256	202	841		11,834
大分	771	771		9,170	9,108	25	37	91	10,031
宮崎	10,591	10,591		4,594	4,333	158	103		15,185
鹿児島	6,997	6,910	87	3,590	3,538	5	48		10,587
沖縄	67	67		5	1		4		72

資料： 農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和6年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分17,054トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、㎏)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	対前年比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	107%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	112%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	104%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	110%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	100%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	402	102%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	111%
米菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	100%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	100%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	99%
味噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	100%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	101%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	97%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	96%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	89%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	106%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	100%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	108%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	98%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	97%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	769	105%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	99%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	109%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	114%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	96%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	378,374	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	98%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	100%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	99%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	100%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	93%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	235,004	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	350,897	95%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	95%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	98%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	97%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装成ちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

<うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

- 注1：日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。
 2：加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
 3：焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
 4：その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
 5：特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
 6：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
 焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
 米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
 なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
 加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
 新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
 MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
 輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
 特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

<うるち米>

(単位:万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

(単位:万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゆう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用されるふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	対前年比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	98%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	100%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	99%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	100%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	93%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	235	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	対前年比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	106%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	123%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	92%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	87%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	93%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	117%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	109%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25～29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24～25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18～23万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成 10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和 元年産	2年産	3年産	4年産	対前年比 4/3年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和					対前年産比
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,970	91,630	114.6%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	122.9%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	114.0%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	4,000	4,525	113.1%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	30,154	32,283	107.1%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産	5年産		6年産		7年産	
			対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン	79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和7年1月31日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和5年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和5年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) コメ新市場開拓等促進事業
- (5) 小麦・大豆の国産化の推進
- (6) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (7) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (8) 収入保険
- (9) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (10) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-4

支援-7

支援-8

支援-10

支援-13

支援-15

支援-17

6 その他

- (1) 水稲うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
 - ① 令和7年産麦の産地別銘柄別入札結果
 - ② 令和6年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和6年産水稲の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-24

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。








Android iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発行中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>